ド級編隊
エグゼロス
HEXEROS
きただりょうま
7
JUMP COMICS SQ.

ド級編隊エグゼロス
H×EROS

きただりょうま

7

JUMP COMICS SQ.

H×EROS

Characters

H×EROS EROSをHネルギーに変え、キセイ蟲と戦うヒーローチーム。

HXEWHITE
白雪舞姫（しらゆきまいひめ）
エグゼホワイト

ドジで特技がない事を気にしているが、内に秘めたEROSは人一倍。

HXEPINK
桃園百花（ももぞのももか）
エグゼピンク

姉への対抗心から、ヒーローへの誘いを受けた。烈人の雲母への気持ちに気付く。

HXEYELLOW
星乃雲母（ほしのきらら）
エグゼイエロー

幼い頃のトラウマで、エロに拒否反応を示す。幼い自分の姿をした幻覚・黒雲母に悩まされている。

HXERED
炎城烈人（えんじょうれっと）
エグゼレッド

幼馴染の雲母を変えてしまったキセイ蟲が許せなくて、ヒーローになる。雲母の事が好き。

Story

地球はキセイ蟲による侵略を受け、かつてない危機に瀕していた。しかし、そんな敵と日夜戦い続ける少年少女の姿があった。彼らの名はH×EROS——。突然告げられたエグゼロスの解散。しかし、烈人たちは陰ながらヒーローとしての活動を続けていた。サイタマ新知事の作った条例によって叔父が逮捕された事から、烈人たちは擬態したキセイ蟲が知事に成り代わっているのではないかとの疑いを持つ。調査の結果、彼女は女王キセイ蟲である事が判明し、烈人たちに戦闘で追い詰められるが、そこへ黒いH×EROSを着けた謎の少女が現れ…!?

チャチャ

キセイ蟲の王女。Hネルギーを高める体質のため、仲間から疎外されていた。

叢雨紫子

トーキョー支部隊員。烈人を自分のHフレにしようとアプローチを続けている。

キセイ蟲

人間のエロスの源"Hネルギー"を奪い、絶滅を目論む宇宙人。

若草萌萎

トーキョー支部隊員。百花とは同じ中学校出身。

HXEBLUE

天空寺 宙

エグゼブルー

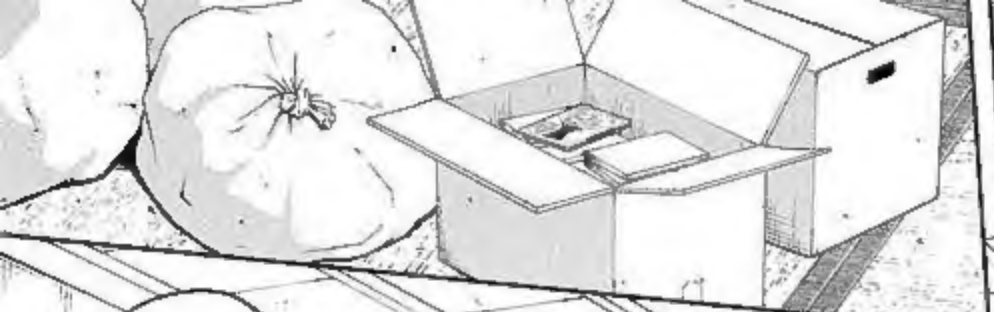
Hな漫画を描くのが趣味。XEROスーツのデザインを担当した。

第29話：漆黒のエグゼロス
007

第30話：不幸中の最猥
053

第31話：宙のエネルゲン
099

第32話：オナ中の真実
121

第33話：曙のかくしごと
145

ふー
こんなもんか
久々に戻って来たけど やっぱ汚れてるなぁ
第29話
漆黒のエグゼロス
!
こんなトコにスイッチなんてあったんだ…
何のスイッチだろ…
カチッ

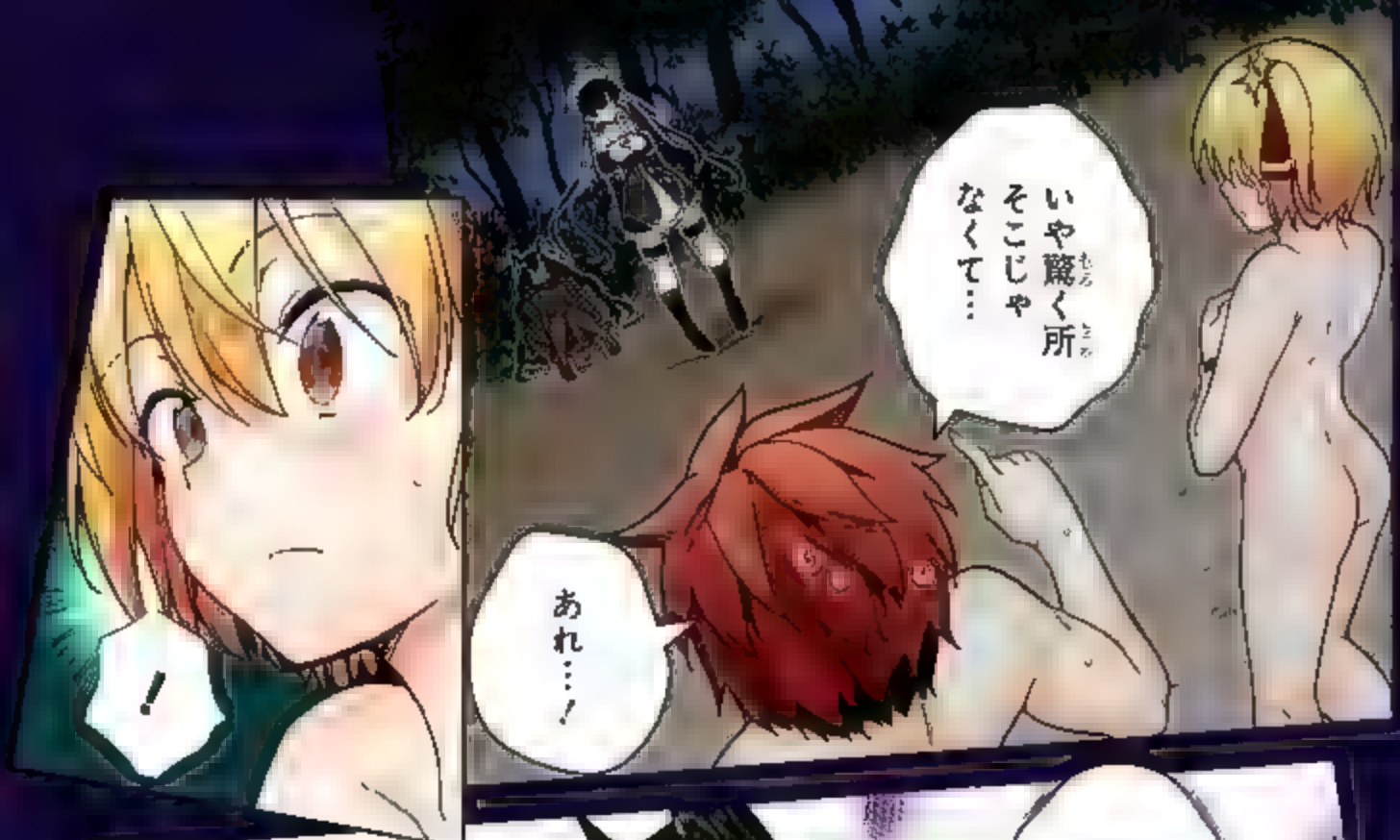
パカッ
!?
そういえば
こんなの
あったっけ～！
ゴゴ
ゴゴ
ぽーん

はっ
……
しーん
よかった…今回は誰も居なくて…
ったく なんで緊急出動で出てくる場所が風呂場なんだか…
そういや星乃が来た初日にこの装置は禁止したんだっけ…
すくっ
エグゼロスも無事復活したことだし
これからは俺もこんなものに頼らなくていい位強くならないと
ガラッ

あ

べ…別に強くなるって
もっとHネルギー溜めたいとかそういう意味じゃないからな…？
じゃあ なんでこんなとこに居んのよーっ!!!
ぼごおっ
ああ…またやっちまった…
もう少しでこんな生活からおさらば出来る所だったのに…
あの日…俺たちが女王キセイ蟲を追い詰めた あの時
全てが終わるはずだったのに
―

数日前（すうじつまえ）――
な…
なんでこんな山奥（やまおく）に…
メイドが

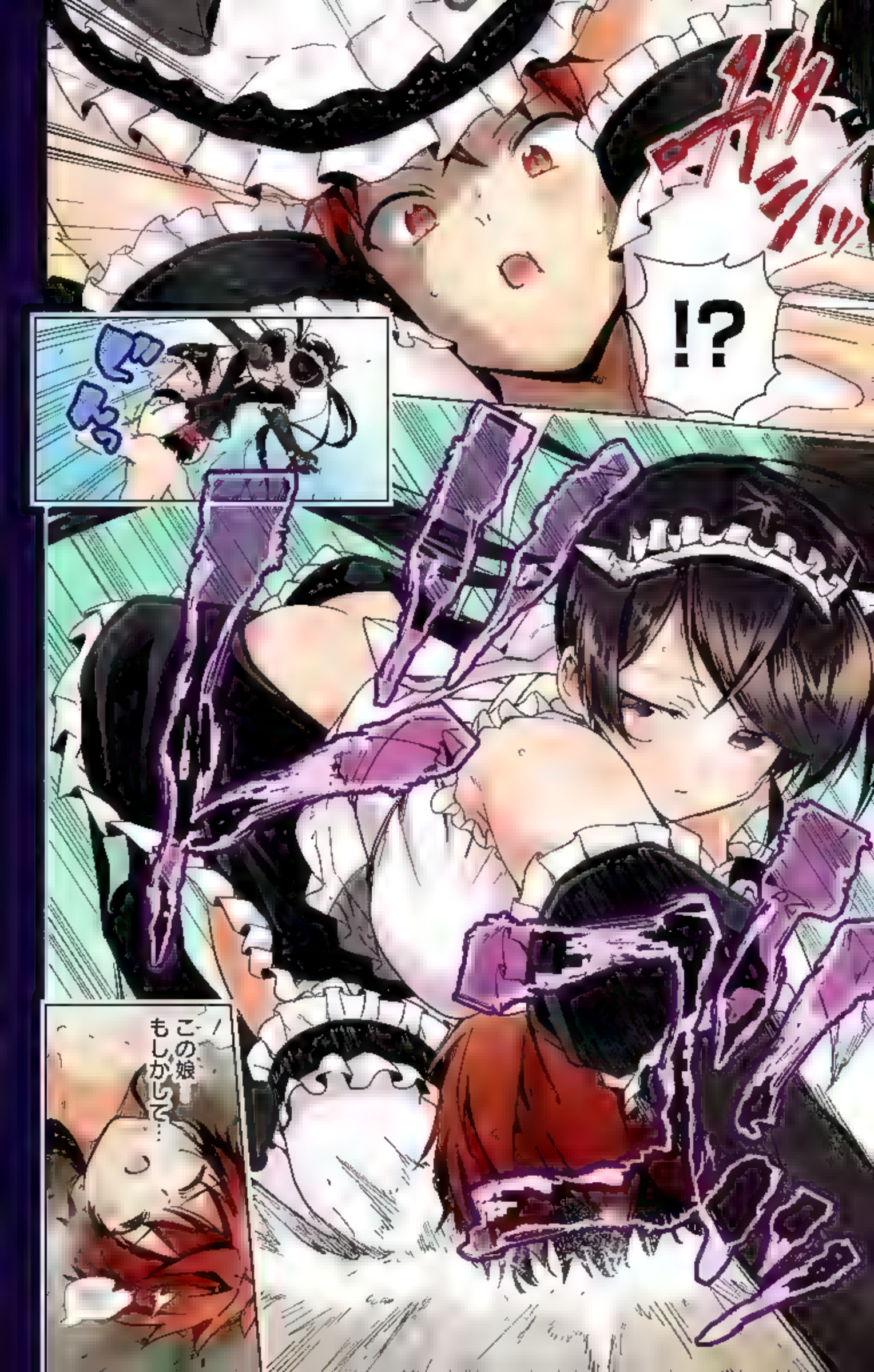
いや驚く所そこじゃなくて…
あれ…！
！
黒い…
H×EROS…？
あなた一体…

くるっ
なんで縮んでるんですか
少し力を使いすぎてね…
ちょ…ちょっと君…！そいつに近づいたら危険だ！
危険…？

ギクッ
こんな所で全裸な人の方が危険なのでは？
では私たちはこれで
い…一体どうなってるのよ…!?
待ちなさい…！
悪いけどそいつを連れて行かせる訳にはいかないわ
わからない…けどもしかしたらお前と同じであの娘も操られてるのかも…

…ならば…
Hネルギーずくで止めてみて下さい
何このHネルギー…
すごく禍々しい…

!?
きゃっ
どてっ
星乃っ!

!?
どんっ
この娘もしかして…

戦いながら感じてるのか…？
だ…大丈夫炎城…!?
ハッ

ごめんなさい
でも今の私はこうするしかないの
待っ…！
駄目…Hネルギーの使いすぎで力が…
ガクン
ドサッ

いやー
よかったよかった
一時はどうなる
ことかと思ったけど
なんとか
釈放して
もらったよ
ジャッ
ジャしぃ
さ 今日は
エグゼロス復活を
祝してパーッと
いこうじゃないか
じゃんっ
おお〜っ!!
にしても
黒いH×EROS
ねぇ…
トーキョー支部の
一つが盗難にあった
とは聞いていたけど
まさかキセイ蟲の
手に渡っていた
なんて…

ねぇねぇ その持ち主って どんな子だった？
ん？ なんだ やけに食いつくな 天空寺…
だってそういう子を 味方にするのも ヒーローの役目だし
！ 言われて みれば…
そういう もん…？
でもまさか 星乃さんと炎城さんの 二人掛かりでも やられるなんて…
そのメイドさん 只者じゃない ですね…
せやけどチャチャの 力も借りずにスーツが 破ける程のHネルギー なんて一体何が あったんやろなぁ？
それはボクも 気になるのだ

ごっごちそうさま…！
なんや逃げるんかー雲母ー
ガタッ
そう言えばあれ以降、恥ずかしくて星乃と上手く話せてないんだよな…
結局また、自分の気持ちを伝えるチャンスも失っちゃったし…
星乃はどう思ってるんだろ…？
で結局ヤッちゃったんか？
何を!?
うんうん若いっていいねえ
だから違ーって!!
うっっ

はあ〜…
どうしたの雲母？
そんな抜けた顔するなんて珍しい
んー…バイト先でちょっとあってね…
しいて言うなら酷いクレーマーの来るバイト先が閉店しそうでラッキーかと思ったら実は新装開店でさらに厄介なクレーマーが増えたって感じ
それって例えなの…？
逆に陽香は上機嫌みたいね
そっ…そう…？
校則ギリギリのアクセサリー
薄い色つきリップ
ほのかに香るフェアリーローズ

実はね
雲母…
ゴニョ
ゴニョ
ええ〜っ!
伊達と付き合うことにした!?
声が大っきい…
そうは言ったけど…
まず何からしていいかわかんないし…
そりゃあ最初は簡単なことでいいのよ
一緒に帰ったり
手を繋いだり
買い物行ったり
付き合ってるなんて言えたものか…
そっか…
私も付き合うことになったら
炎城と…

ってそんなのもう
やり尽くしてる
じゃない…！
ね…ねぇ夕奈…
ちなみにそれが
普通になって来たら
次はどんなこと
すればいいと思う…？
えっ
どうしたの
急に
わっ私も
知りたいかも…
うーん…
ちょっと二人には
刺激が強いかも
しれないけど…
ひそ
ひそ
カァァッ

そっ そんなことまでしちゃうの!?
まー 相手の興味によるかもしれないけど
おーい そろそろ授業始まるぞー
!?
変態!!
何がッ!?
ガラッ
はいはーい 皆さん修学旅行の班決めは終わりましたかー?

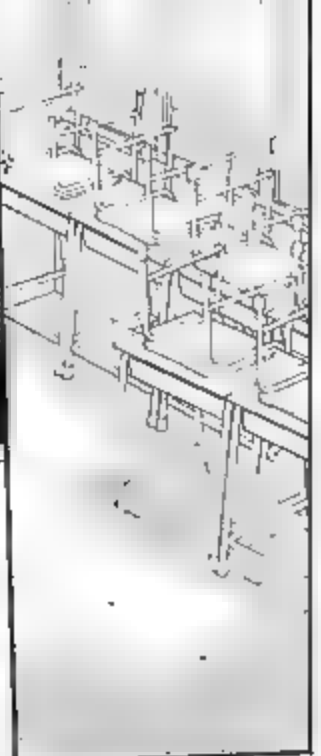
ここでなんとうちのクラスに新しいお友達が来ることになりましたー
どうぞー入ってきてくださーい
!
宵月曙です

それじゃあ宵月さん
最後に一言お願いします

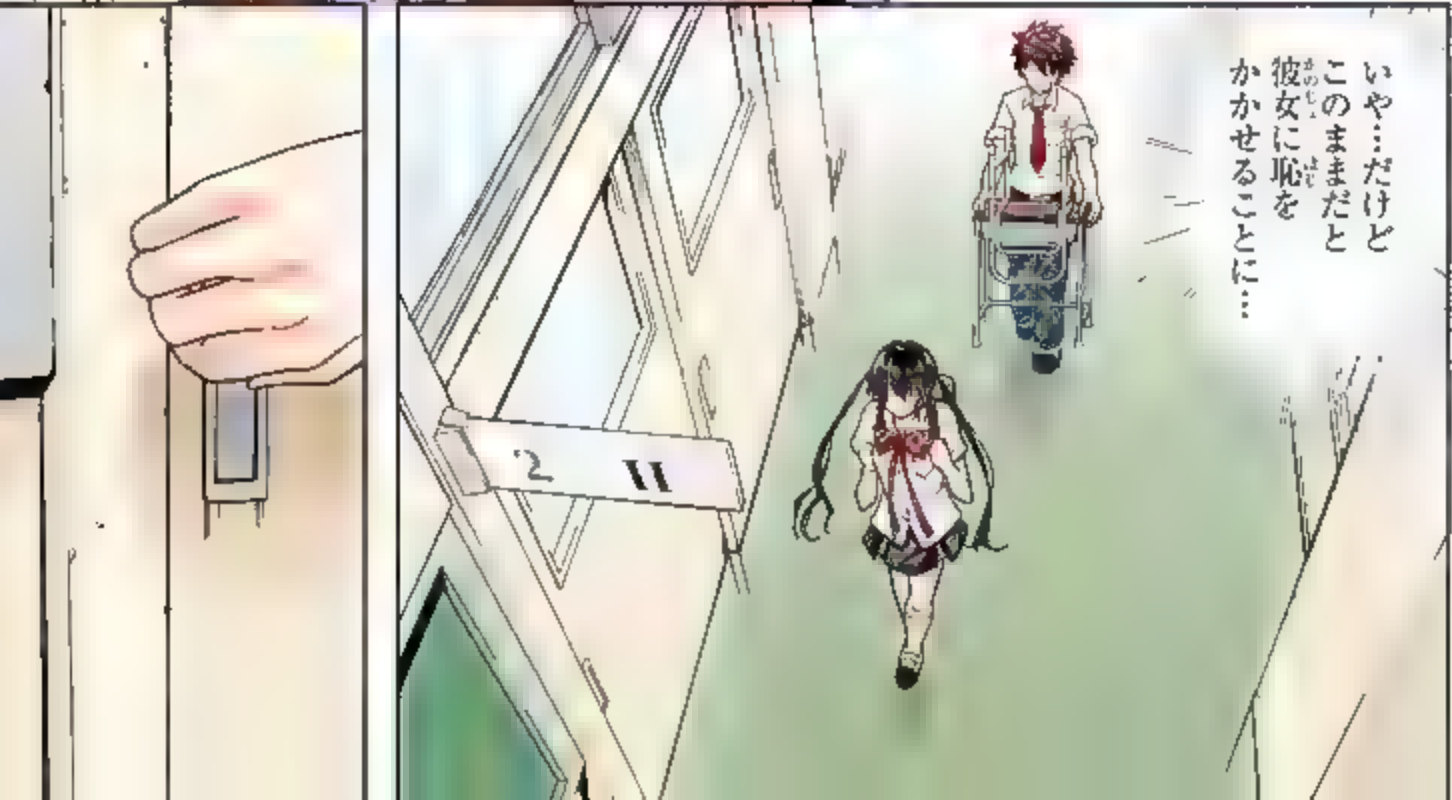
……私 宵月曙は

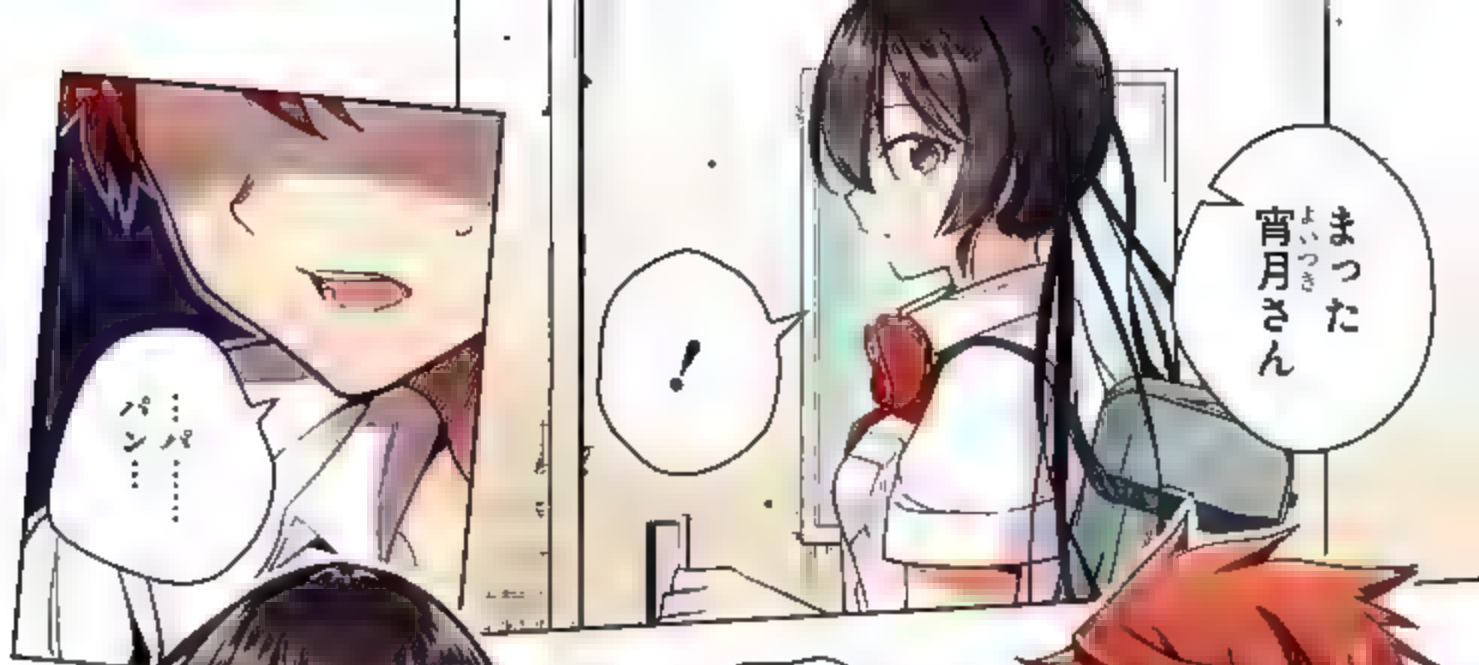
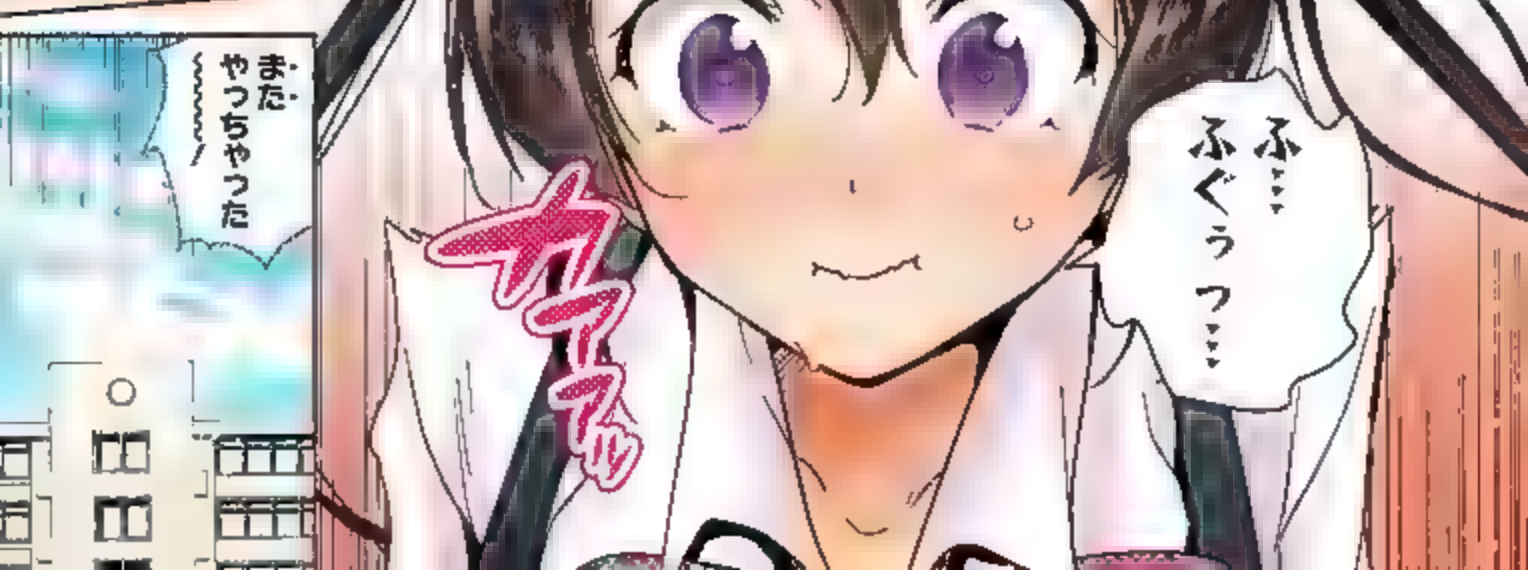
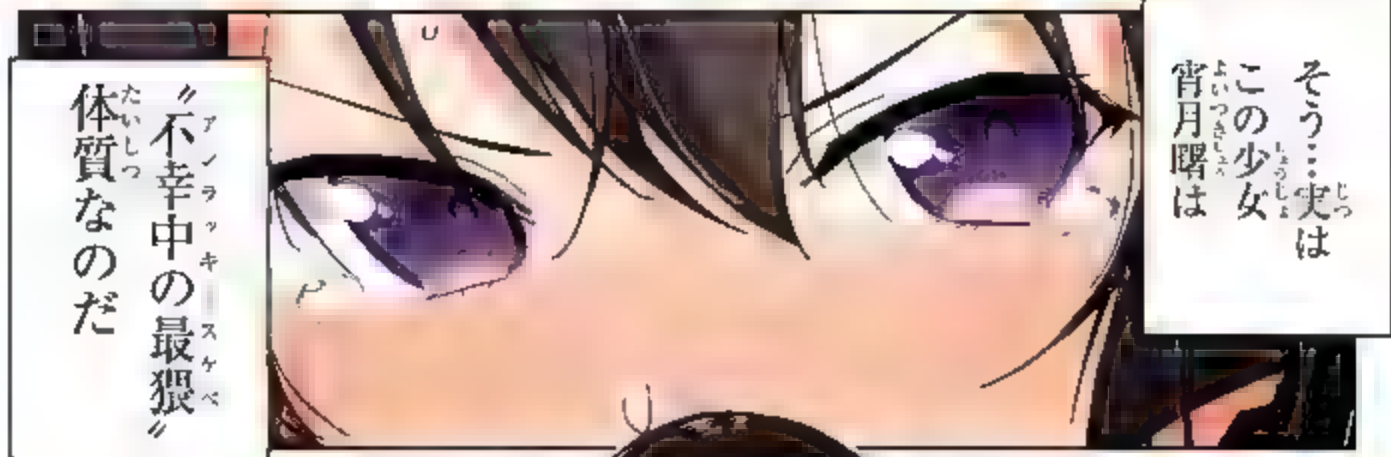
この世のエチい物は全て

滅びればいいと思ってます

私の前でそういう発言・行動した人は
人とは思わずに接するのでそのつもりで
ゴクッ
はーい 以上宵月さんでしたー皆仲良くねー
ええっと席は空き教室にあるのを使ってもらうから…
…わかりました
じゃあ そこの熱い視線送ってる炎城くん
一緒に持ってきてあげて
俺!?
っていうかさっきの自己紹介…あながち人違いじゃないのかも…

……少しカマかけてみるか…
ガタッ
なぁ宵月さん前にどこかで会ったことないか？
…？覚えてないですけど…
それじゃあメイド喫茶か何かでバイトしたりは…
は？
スイマセン何でもないです…

あれ…どっちなんだ
この反応…
演技には
見えなかった
し…
あ 俺が
運ぶよ
…どうも
それとも
やっぱりただの
人違い…？
！
ペロー！

こ…これは
…!?
い…言うべきなのか…?
でもさっきの自己紹介を聞く限り見たってバレたら何をされるか…
いや…だけどこのままだと彼女に恥をかかせることに…

まった宵月さん
!
…パ……パン……
…パン屑が髪に付いてるから鏡見て来た方がいいぞ…
え…どこ…?
あーそこじゃなくて…
ダメだ余計に食い込んじゃってる…!
はぁ…わかったもう自分で取って来るから
くるっ
ほっ

なんだ…何にも付いてないじゃん
あ
ペラ…
ふ…ふぐうっ…
またやっちゃった〜〜〜!

体育──
ピピーッ
お疲れ様 宵月さん
はあっ
はあっ
ありがとう
それじゃあ ビブスチームは交代ー
今 休憩してたチームにビブス渡してあげてー
ぬぎっ
ちょっ 宵月さん…!?
?
!!

男子全員あっち向いてなさいっ！
ざわっ
不遇っ
ふぐぅっ
そう…実はこの少女 宵月曙は
〝不幸中の最猥〟体質なのだ
情報──
パソコン室
ぽーっ
今時パソコンの使い方くらい皆知ってるよねぇ
カチカチッ
メール
差出人
件名

現代文――

浮雲
二葉亭四迷

それじゃあ次の所を

宵月

現代文B

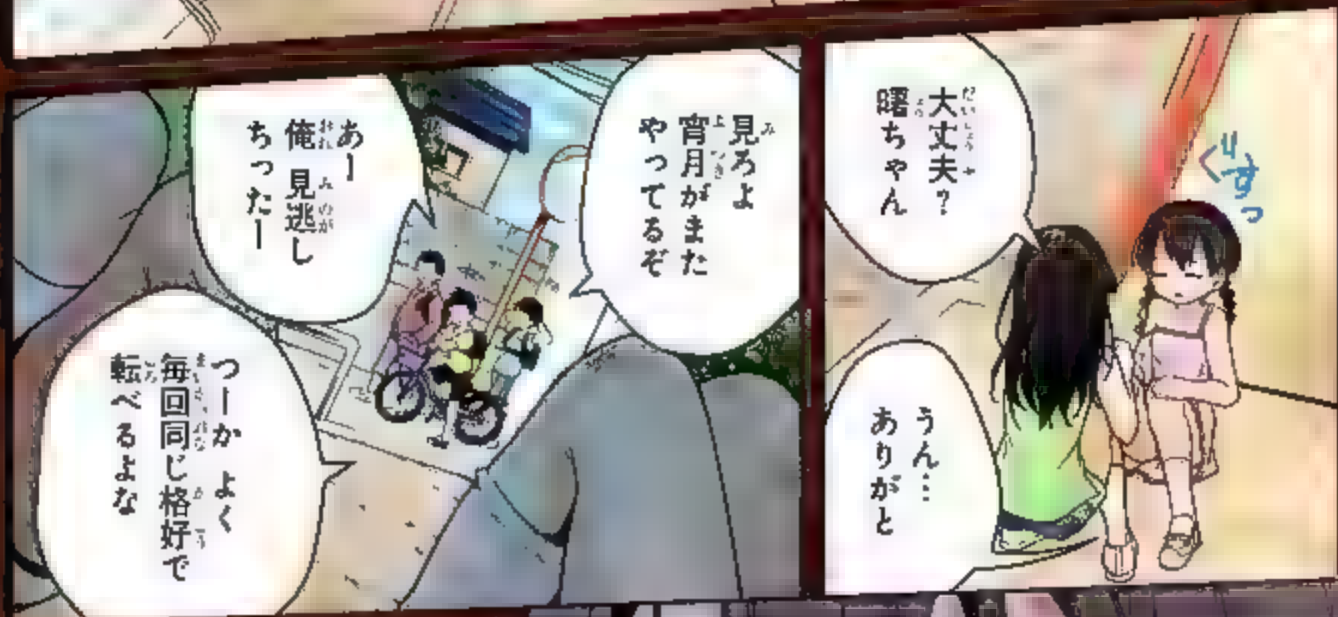
それも厭なりこれも厭なりで

二時間ばかりと云うものは黙坐して腕を拱んで……

ち…ち…

叔母の意見に負かなければ
見に負くまいとすれば昇に
ればならぬ。それも厭なりこ
腕を拱んで、二時間ばかりと云うものは黙
、審念熟慮して、沈吟して嘆息して、千思万
の木阿弥。屈托して見たが、詮ずる所は
ハテどうしたものだろう

ちん
ちん…
ぎん
ぎん
ざわっ
?
はっ
ふぐぅ〜〜〜っ
っっっ宵月(よいつき)さん!?
現代文B

すってーん
ぴゃっ
ぐすっ
大丈夫？曙ちゃん
うん…ありがと
見ろよ宵月がまたやってるぞ
あー俺見逃しちったー
つーかよく毎回同じ格好で転べるよな
実はわざとなんじゃねーの？
コラ男子ーっ適当なこと言うなー!!
やっべ逃げろ…!

違うもん…
ん…
あ起きた？宵月さん
あなたは確かクラスメイトの…
星乃雲母よろしくね
ここは…？
保健室よ
びっくりしちゃったいきなり倒れちゃうんだもん

その…ごめんなさい…
いいのよ
昔 私も似たような所あったから
?
私も以前は…エッッ…チな物に対して過剰に反応してたこともあったから
宵月さんの気持ちもよくわかるわ
以前はってことは今は…?
もっ…もちろん今だって大の苦手よ!?ただ──
ドキッ
相手にもよるかなって

それじゃあ…
私には似てる
とは言えない
ですね…

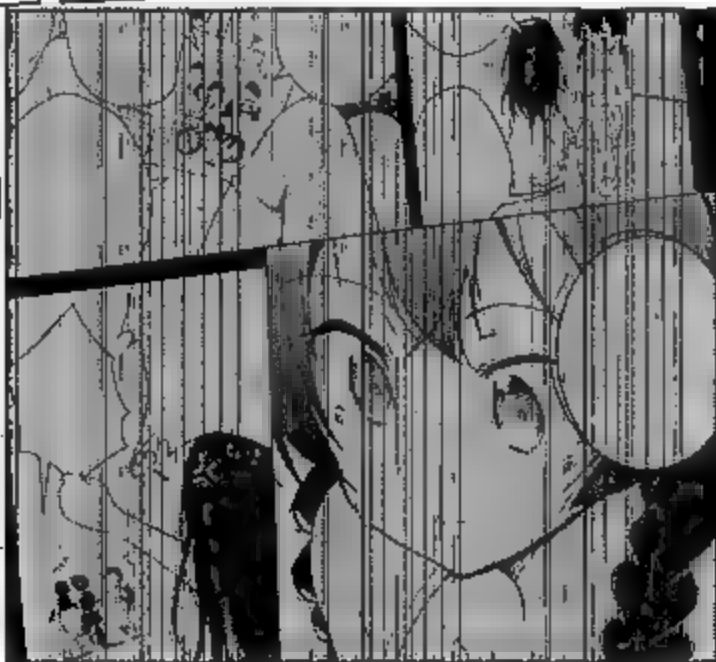
！

男子なんて
皆同じじゃ
ないですか…

こんなこと言うのは
恥ずかしいんだけど…
だからもしそう思わない
人が出来たら…

それが
恋なんじゃ
ない…？

ガラッ
失礼します
はっ 話は変わるけど 宵月さん 最近何か変わったことない!?
例えば夜な夜な宇宙人に攫われたとか…
は? 別にないですけど
起きたみたいでよかった はいこれ飲み物
……どうも…
あそうそう 私達 宵月さんに聞きたいことがあったんだ

修学旅行の班決めなんだけど…星乃ともなんだか打ち解けてたみたいだしさ
よかったら宵月さん うちの班に来ないかと思ってさ
……考えておきます…
じゃあ私はこれで
飲み物ありがとうございました

ごごごごめんなさいっ
また
やっちゃった
…！
ゴメン
宵月さん
…！
ばっ
俺ってばホント
転び方下手でさ…
怪我はない？
え…？
あ…はい…
良かった…
保健室で怪我した
なんて言ったら
笑われるもんな

杲乃の手前
気にしてないフリ
しとかないと後で
何を言われるか…

じと～

………

あの…
さっきの言葉…
訂正しても
いいですか…？

ん？

星乃さん…不本意ですが確かにあなたの言う通り
私ってことは
私…君の班にお邪魔したくなりました

嫌じゃない
相手も居る
みたいです…
恋して
しまったんで
しょうか？

Extra Gallery

番外ギャラリー

私…

恋してしまったんでしょうか…？

第30話 不幸中の最猥

宵月さん…俺たち
まだ知り合った
ばかりだし
そういうのは
もっとお互いの
ことを知ってから
なんじゃないかな？
！
……
それもそう
ですね…
では不束者
ですが よろしく
お願いします…
…？
お…おう…
ペコッ

それじゃあ
また後で
ガラッ
……
ちょっと…!!
どういうつもり
なのよ炎城…!?
何が…!?
だから今の…
お互いのことを
もっとよく知って
からみたいな奴!
そりゃあ…
まずあの子の
正体を確かめ
ないと…
だけど言い方って
もんがあるでしょ…
あんなの告白に
対してまんざら
でもない時の
返事じゃない…!

俺…そんなつもりは全然なかったから
悪かった！
ドキ
ま…まぁそう言うなら…
キーンコーンカーンコーン
放課後――
えぇっ宵月さんってケータイ持ってないの!?
うん

もっと別のことにお金使いたくて
じゃあ遊びに誘う時はどうすればいいの？
おうちに電話とか？

それじゃあ
炎城烈人くん
一緒に
帰りましょう
えっ!?
そんな約束
してたっけ…?
だってさっき
お互いのことを
もっと知ろうって…
言ったけど
そういう意味
では…
あ…すいません…
こういうの初めてで
嫌とは知らず
誘ってしまって…
しゅんっ

いや…別に嫌って訳では…
！
ホントですか…？
そっ そうだ 宵月さん
ちょうど私もこの街紹介しようと思ってた所だし付いて行っていいかな？
星乃…！
あ…ありがとうございます…
それじゃあ行きましょ
おい一体何したんだよ炎城…!?
転校初日に女子の方から下校誘われるなんて…！
し…知らねーよ…！

星乃さんって炎城くんと仲がいいんですね
実を言うとね…私達 幼馴染なのよ
付き合ってる人とかは居るんですか？
さっさあね？
少なくとも私は知らないかなぁー？
ま 興味ないけど
いや 炎城くんじゃなくて星乃さんの話なんですけど
あっ…ああ！

私は…居ないわよ
それじゃあ…片思いなんですね
ど…どうしてそう思うのかしら…？
だってさっきのあの台詞…あなたも恋してるのかと
相手にもよるかなって
しまったあああああぁ
どうかしました？

おまたせ

さっ早く行きましょ

あっちょっと…!

行くってどこに…?

そうだ宵月さん水着って持ってる?

中学のスクール水着なら一応…

ちょうどいいし新しいの買っといた方がいいかもしれないわよ

！
ダッ
炎城〜〜〜っ
！！！

叢雨!?
聞いたぜ サイタマ支部が解散しそうになったって…
大丈夫か? おっぱい揉む?

馴れ馴れしいみたいですけど
アナタ炎城くんの何なんですか?

オレ？オレは炎城のHフレ…
たっ 他校のバイトの知り合いだよ…！
私…あなたみたいなタイプは苦手です
がるるぅ
あははっ よく言われるよ
悪いけど叢雨
俺ら ちょっとこれから買い物に行くんだけど…
！
それならオレも付いて行こっかなー
えー
いいだろ？ わざわざトーキョーから来たんだから
は…！ 仕方ないわね…

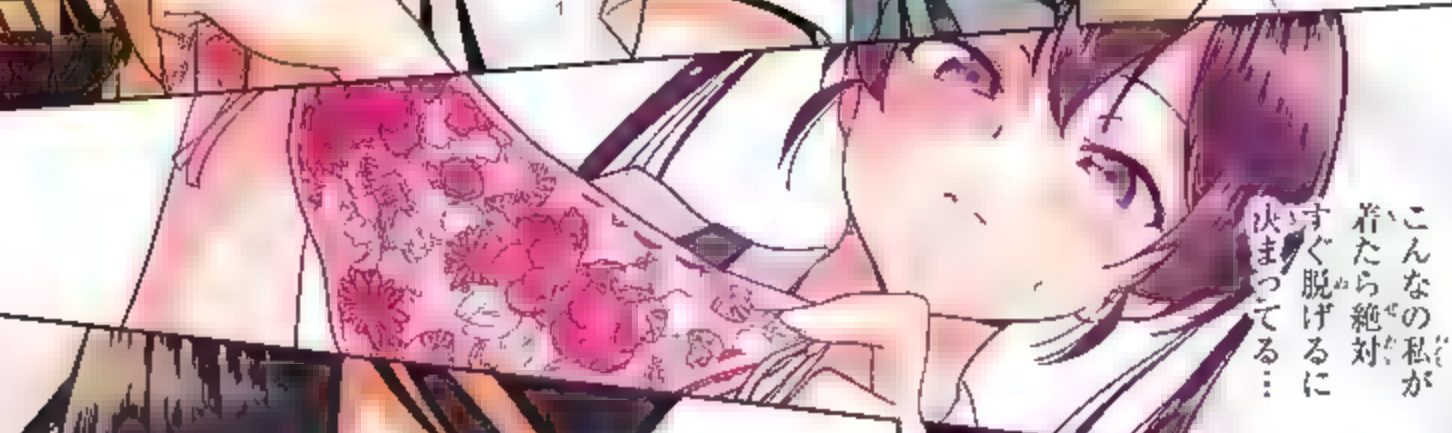
SUMMER SAL
へー 水着かー そういやオレも ちょうど買おうと 思ってたんだよな
別に無理して 付き合わなくても いいのに…
けどさ…
わ…私も今日 買って帰ろう かな…？
一緒に水着駄目に するとか どんな 状況ですか…？
21話参照
お前だって この前 駄目にした ばっかだろ？
あ…

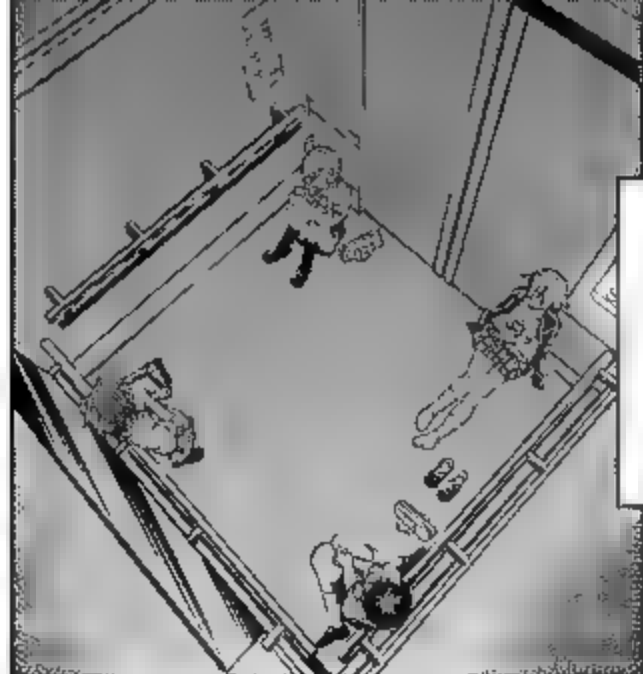
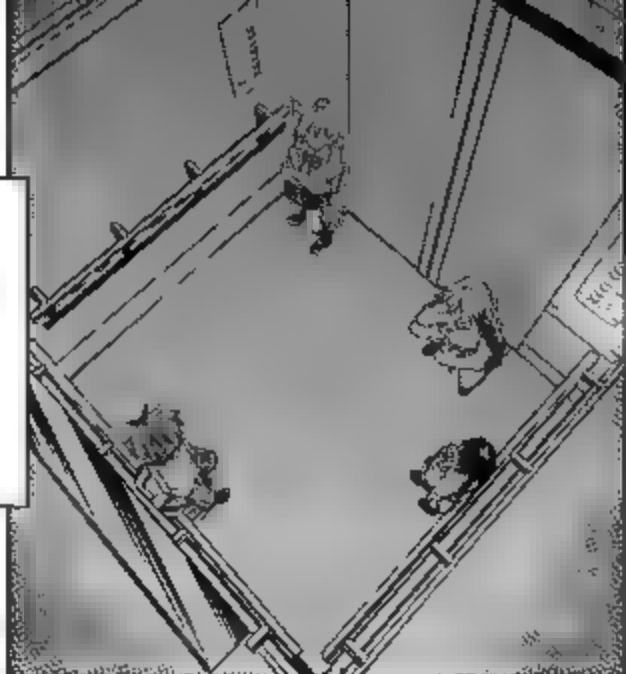
そういや
俺も水着
買わないと…
がしっ
ちょっと
待て炎城…
水着…
選ぶの手伝って
くんねーか…？
いやいや…
そんなの自分の
好きなの買えば
いいだろ…？
あのな…
Hフレってのは
こういうこともする
もんなんだよ
それはお前が
勝手に言ってる
だけだっつーの…！
いいよ…
それじゃあ着替えたら
歩いてお前ん所に
見せに来るから
わ…わかった
からそれは
やめろ…！
あの叢雨って人…
いつもああ
なんですか…？
はー…
まあね…

叢雨さん…まさか水着を炎城に選んでもらうなんて…
けど…なんでこんなに不安なんだろ…
どうせこんな感じのツッコミ待ちみたいな水着に決まってる…
スッ
私も負けていられないでしょ…？
そう思ってさっき私が無意識を使って水着選んであげといたから

さ…流石にコレは無いでしょ…！
いやいやー あの叢雨紫子に勝つなら これくらい着ないと
試着出来たぞ 炎城ー
はいはい…
！
向こうはどんな感じかな…？
ひょこっ
どう？

い…いいんじゃないか…？
フフ・効いてる効いてる…♪
男子はギャップに弱いってのはやっぱホントみたいだな…
なによ炎城…いつものリアクションと違うじゃない…！
で雲母はどんなの選んだんだ？
いやっ私は まだ…
ほほ〜♪
こ…これは違うのよおおおっ！
お…俺他の所行ってくるわ…

宵月さん
まだ選んでるのか？
はい…けど
どれもしっくり来ませんね…
こんなの私が着たら絶対すぐ脱げるに決まってる…
!
あれならまだましかな…
私も見てもらってもいいですか？
へ…？

どうでしょうか？
ラボッ
い…いいと思うけど宵月さん それ…
？
薄手の奴は普通下にインナーか何か着ないと…

ふぐうっ
また やっちゃった～～～！
いやー 買った買った
宵月さん ほんとに 買わなくて 良かったの？
うん…今 手持ちのお金も なかったし…
なんか悪いな… 結局 買い物に 付き合わせた 形になっちゃって
いいんです… 元は私から 誘ったんですし
!?
何だ…？
停電？

駄目…非常電話も繋がらない…
カチカチ
おいおい嘘だろ…

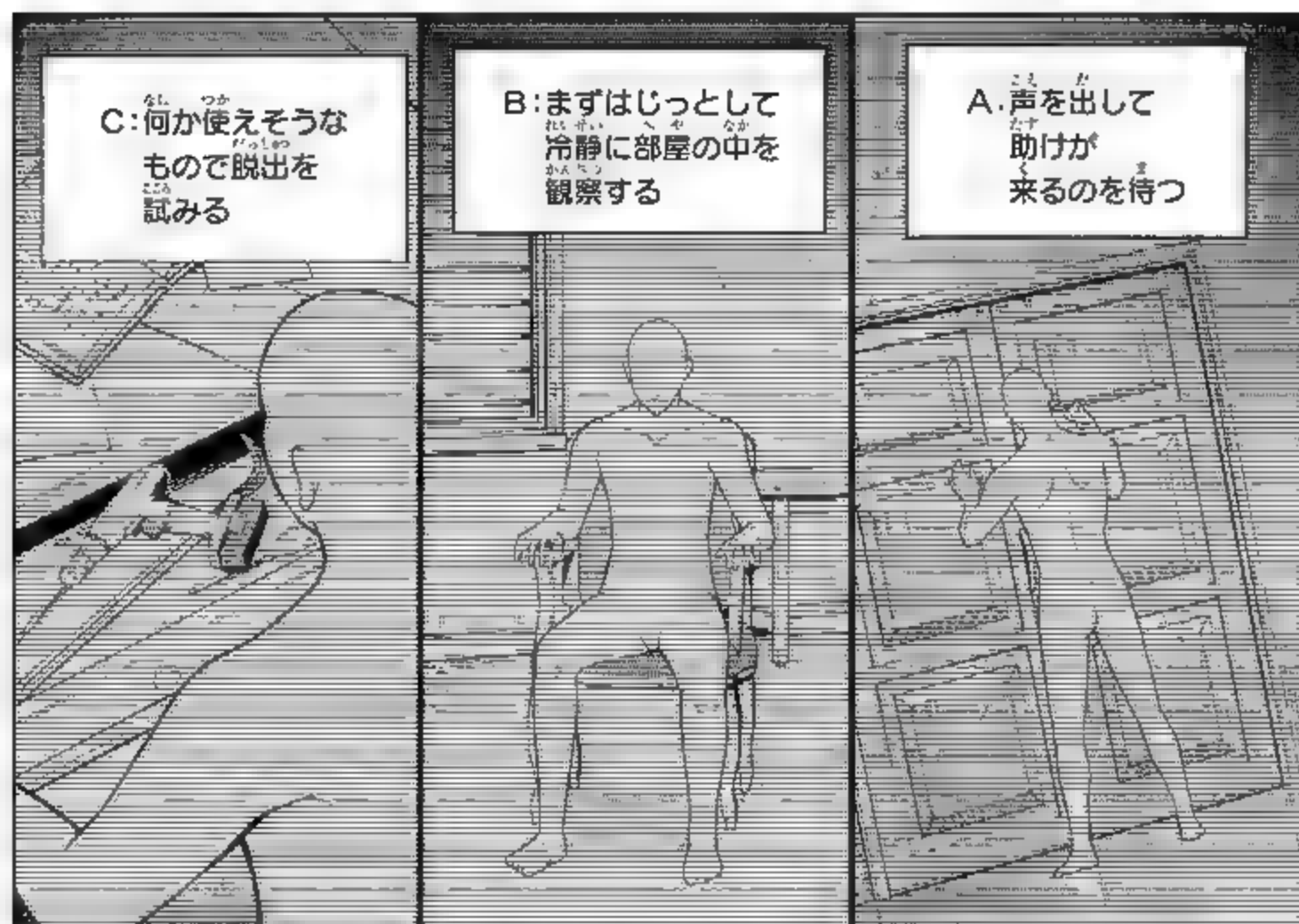
とりあえずケータイは繋がるみたいだけど…
こういう時ってどこにかけるんだ？
さぁ…？

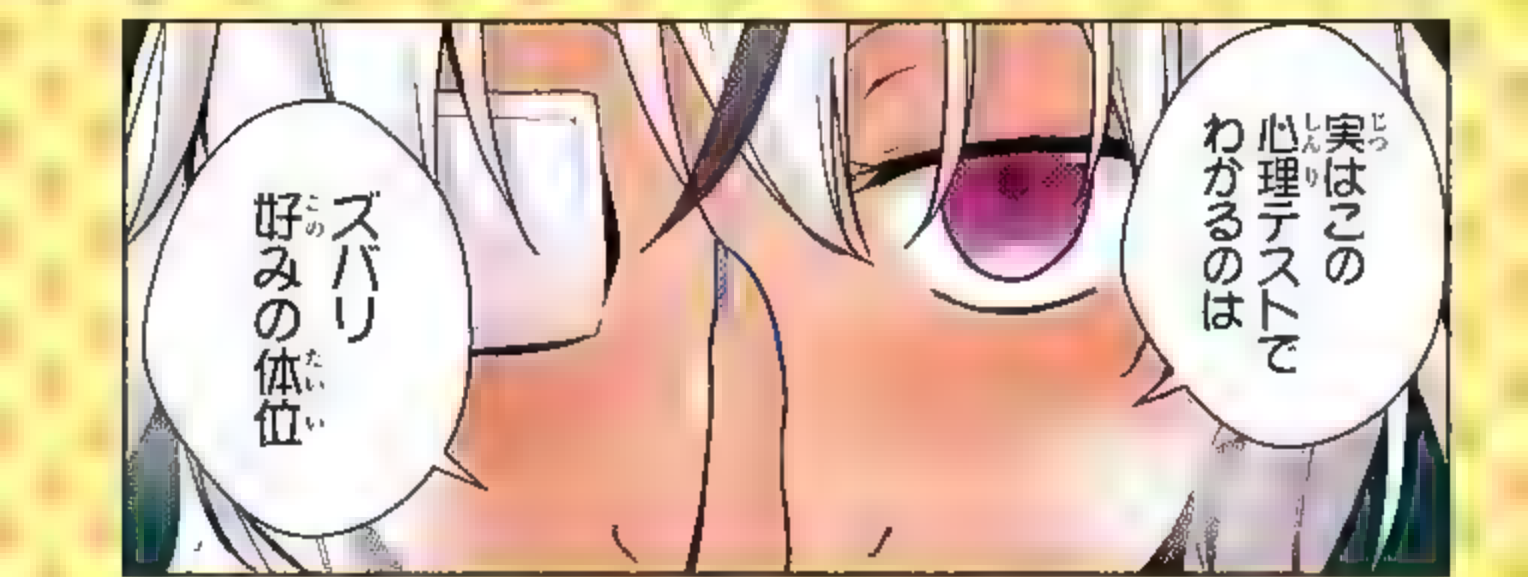
まぁすぐに復旧するだろ
……
それもそうね

10分後——
あー暇だ…今何分経った？
まだ10分くらい…
くつろぎ過ぎでは…？
ぐだーっ
そうだ！丁度いい心理テストがあるんだけどやんねーか？
！
んー まぁ普段ならスルーしてるとこだけど
今くらいは聞いてあげるわ

A.声を出して助けが来るのを待つ

B:まずはじっとして冷静に部屋の中を観察する

C:何か使えそうなもので脱出を試みる

…うーん 俺はAかな
まずは 助けを求めて… それでもダメなら その後に考えるよ
そんなの監禁だったら どうすんのよ…？
私はCね もし武器になりそうな物があったら犯人が入ってきた時に ぶちのめしてやるわ
自分はBですかね…
まずどこに閉じ込められているか判断しないと AもCも選べませんし
ニヤニヤ
なるほどねぇー…
でこれは何の心理テストなんだ？
えーっとな…

Aを選んだ
アナタは
正常タイプ
ほっ
落ち着いた
雰囲気でする方が
快感が高まりそう
?
Cを選んだ
大胆なあなたは
騎乗タイプ
そんな積極的な
振る舞いに二人の
ムードが盛り上がる
こと間違いなし

Bを選んだ
奥手なあなたは
後背タイプ

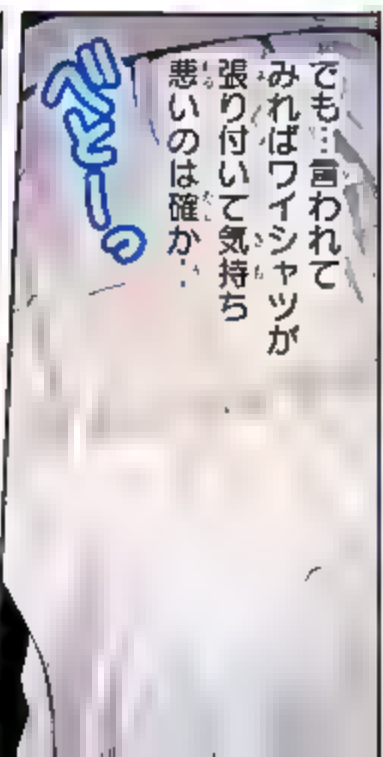
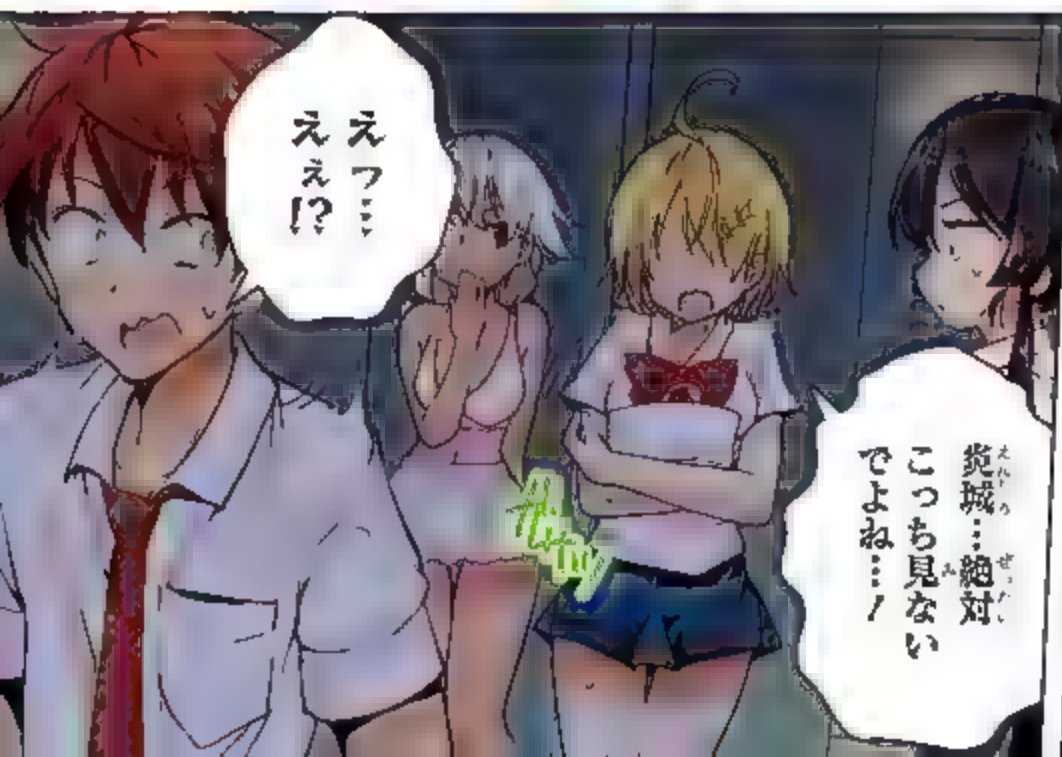
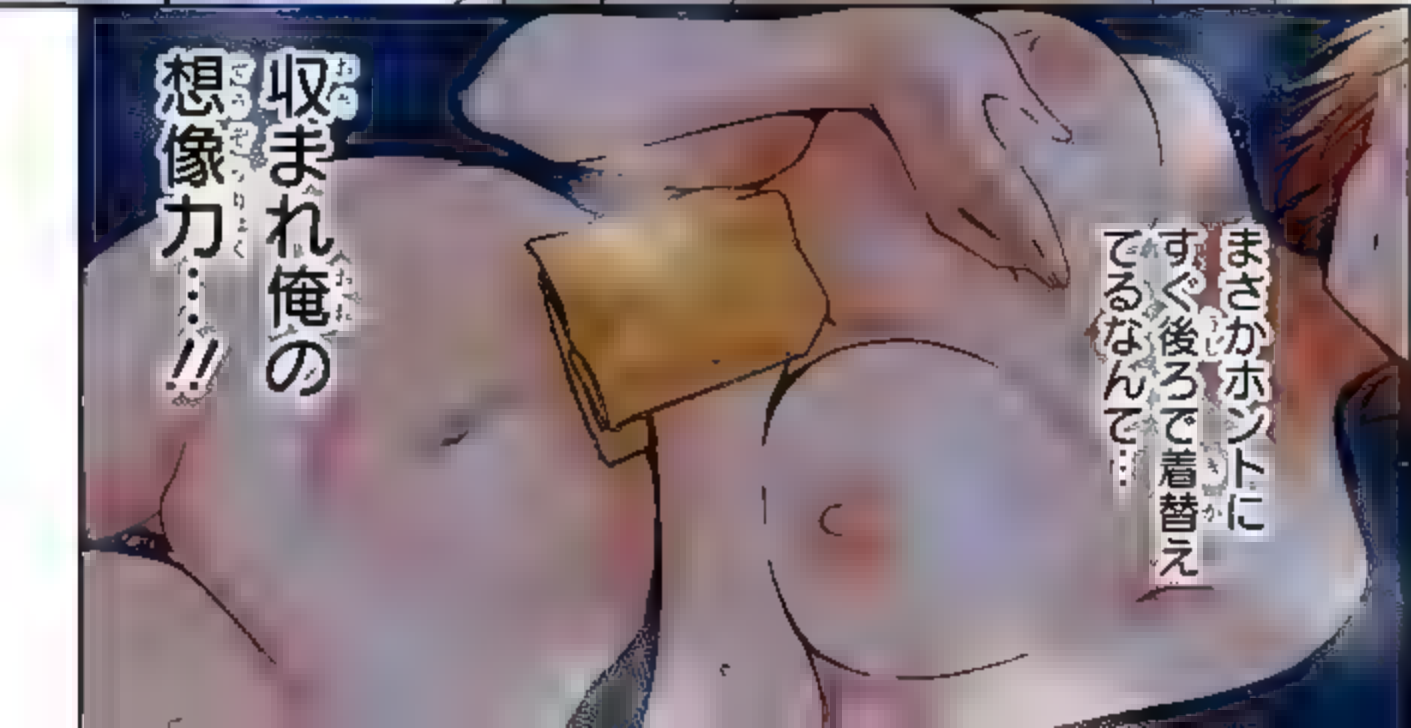
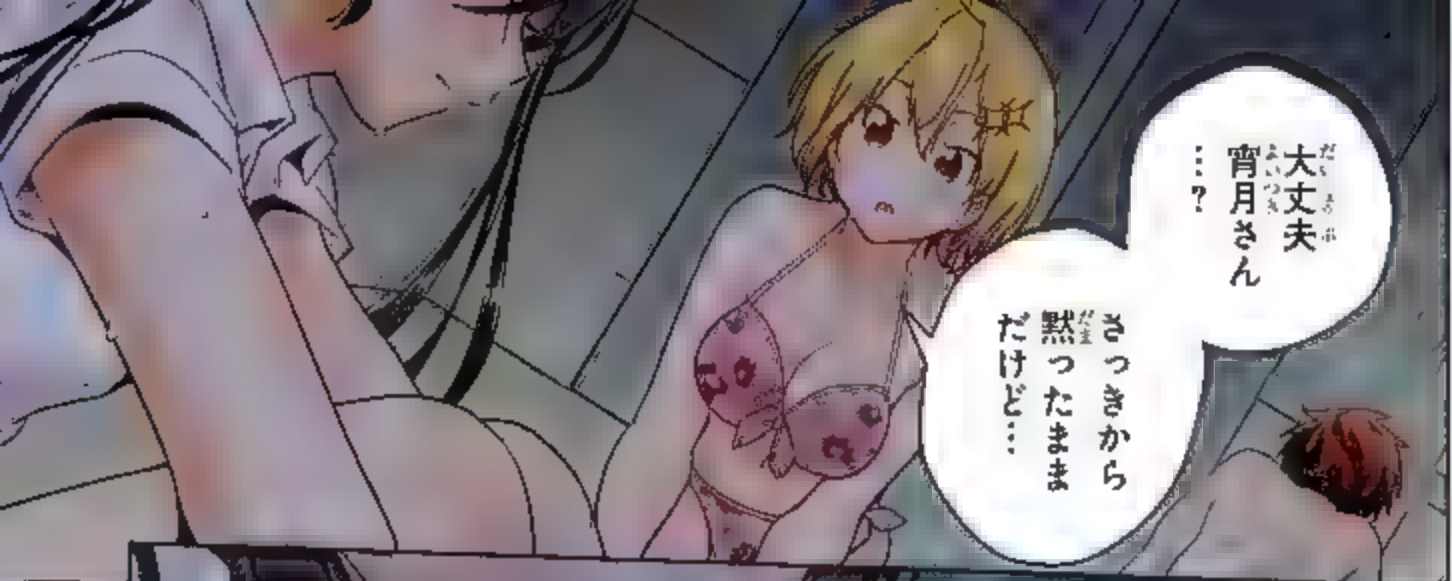
逆に恥ずかしい
格好を見られる
ことが興奮に
つながるかも

どうだ？当たってるか？
そんなこと知る訳ないじゃないですかッ!!
やっぱこいつに任すんじゃなかった…！
あれ…なんだろ…
さっきから身体が熱くて…汗が止まらない…
これってもしかして
空調止まってる…？
確かにそう言われてみれば…
だからさっきからこんなに暑ちーのか…

もうダメだ…我慢できねー
ぬぎっ
何してんだよ叢雨!?
何って さっき買った水着に着替えんだよ
このままじゃ服が汗でびしょびしょになっちまうからな
なんだ炎城そんなに着替えてるとこが見たいのか?
ちげーよ!

きゅっ
ホント信じらんない
こんな所で水着に着替えるなんて…
それは自分の姿を見てから言うんだな雲母
!?
じわ…

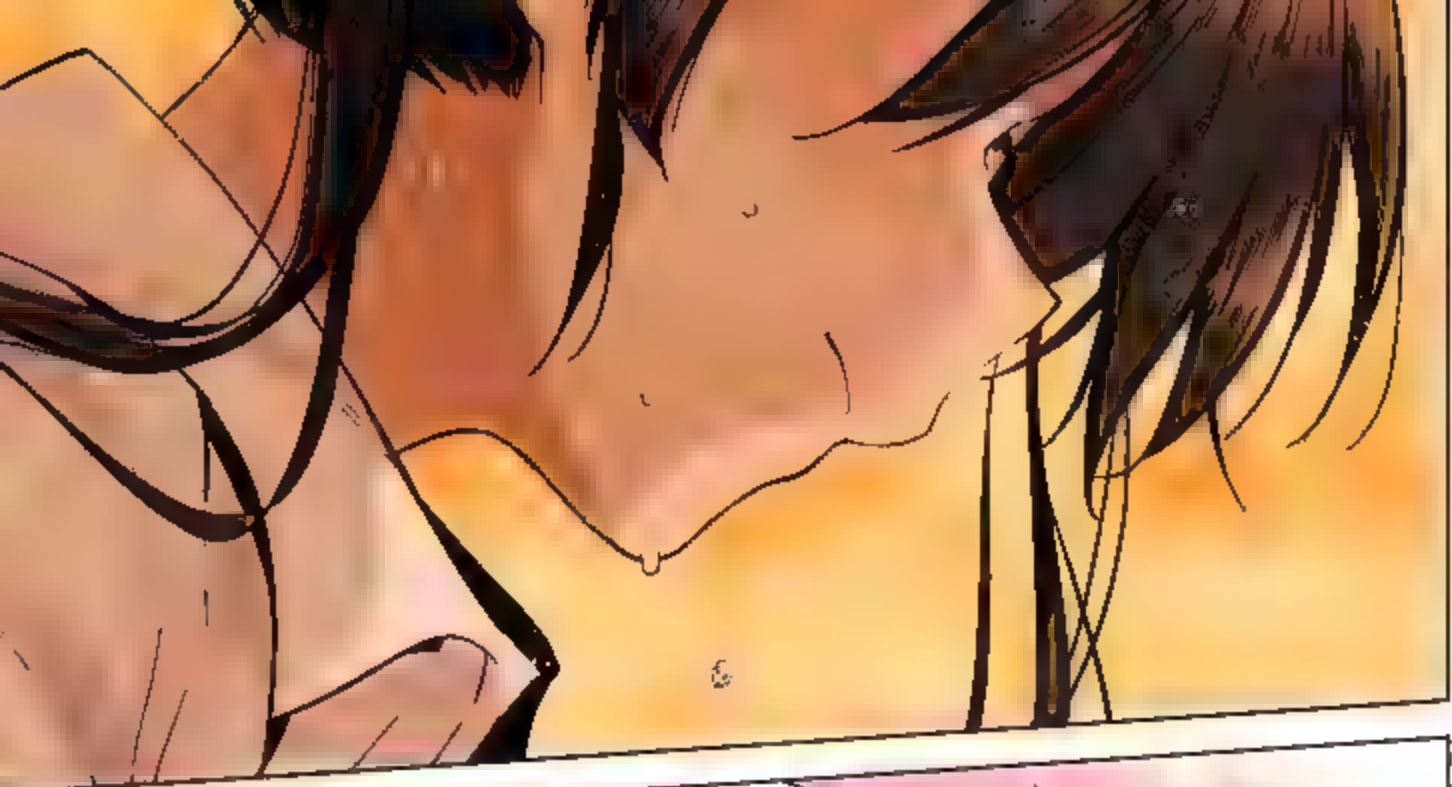
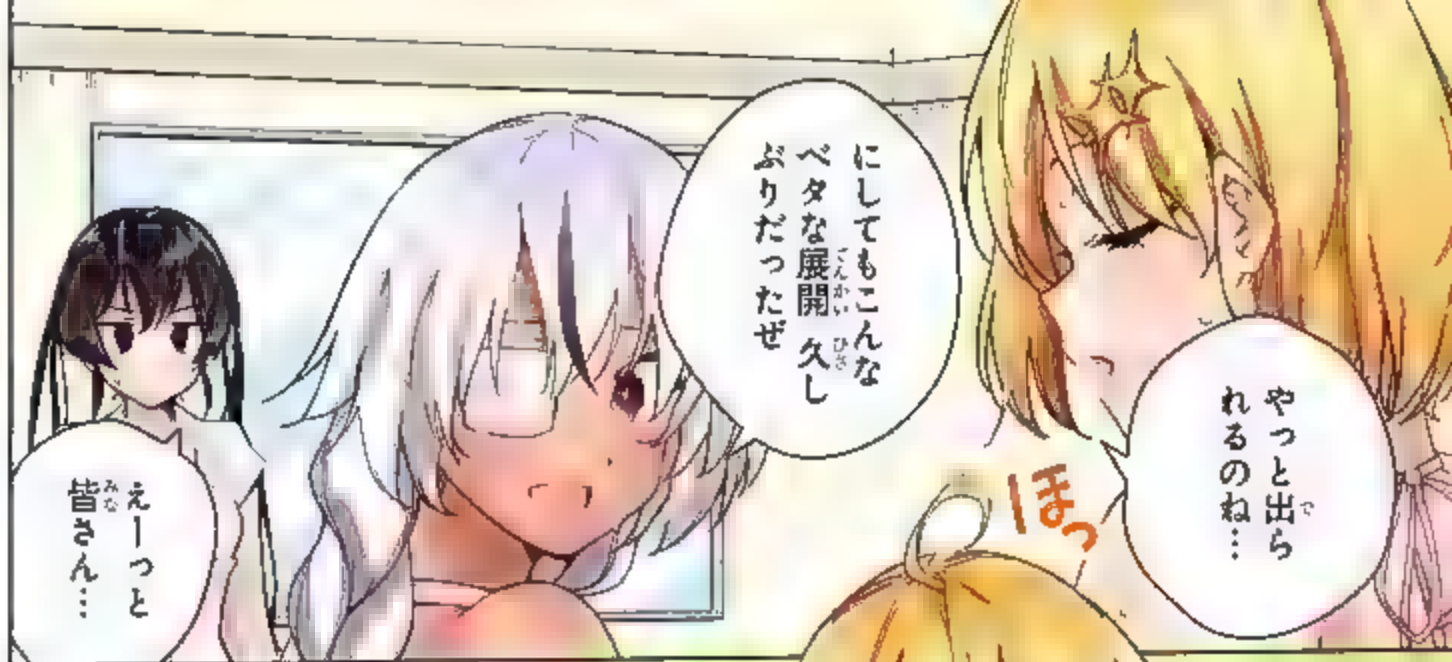
片や健全な水着姿
片や汗まみれの透けブラ
不健全なのはどっちかな？？
くっ！

ドキ
ドキ
お…俺も上着だけでも脱ごうかな…
はっ!?
しゅる
まさかホントにすぐ後ろで着替えてるなんて…
収まれ俺の想像力…!!

大丈夫宵月さん…？
さっきから黙ったままだけど…
……ごめんなさい…
この停電…多分私の所為です

二人は心当たりあるかもしれないですけど
私…昔からよくエチいハプニングを引き起こしちゃう体質なんです…
ごめんなさい…先に言っとくべきでしたよね…
せっかくの買い物を台無しにしてすみませんでした…
私なんかが誰かを誘うべきじゃなかったんです…
なーんだそんなことだったのね

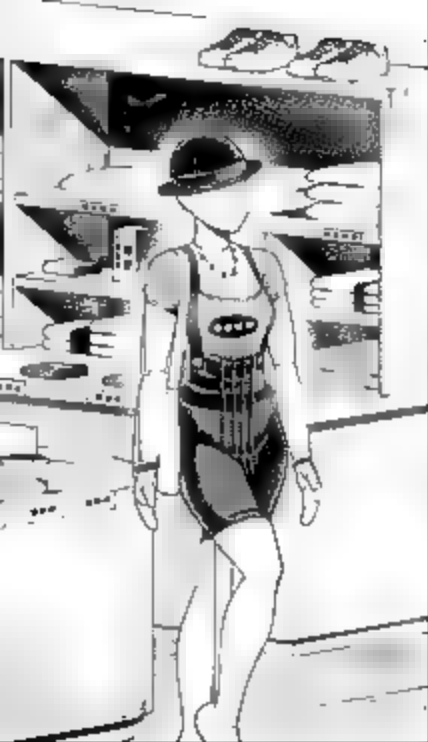
最初 あんな自己紹介でびっくりしちゃったけど
今ので逆に少し安心しちゃった
なんで…今のどこが安心なんですか…!?
実を言うと俺たちもこういうハプニング
結構慣れてるからさ

オレとの出会いなんてもっと過激だったからな…
!?
ギクッ
そ…そうだっけ…?
ま…とにかくさ…そんなに自分を責めることはないと思うぞ
そうそう…私達は言うなれば似た者同士…
仲間なんだしさ

サイタマって…変わった人が多いんですね…
パッ
!
動いた…

やっと出られるのね…
ほっ
にしてもこんなベタな展開 久しぶりだったぜ
えーっと皆さん…
早く着替えなくていいんですか…？
ちょっオレの服どこだっ!?
炎城っ あっち向いてなさいよっ…！
わっ私 閉まるボタン押しときますっ
!?
ズルッ
ドサッ
ふぁっ
!?

ん…
ぷにゅ

ち――ん
良かった…誰も居ない…
ズゥン
ごごごごめんなさいっ
まるで女版炎城みたいなことするのね…
いっ…一体何やったんだ宵月さん…？
もしかしてHEROの素質あるんじゃねーの？

ちょっと
そこで待ってて
宵月さん
…？
はい…
！
はいこれ
ガサッ
私にですか…？
…でもなんで…
いやー
…その…
また透けちゃってるからさ…

なんでこの人の前でばっかりこんなことに…!
でも毎回真摯に誤魔化してくれる人なんて今まで—
ぼっ
すくっ
今日は色々あったけど…
ありがとうございました…
まだお互いのことを知るには短いですけど…
でも今日は少なくとも一つ

炎城くんのいい所が知れました
これからも末永くよろしくお願いします
なんか言い方が気にかかるんだよなぁ…
なぁ炎城…実はオレも今下着が濡れてて‥
アンタは黙ってなさい…!

カッ
カッ
……女王は？
今さっき眠りました…
あの消耗度から見ると回復までしばらくかかりそうですね
保険をかけておいて正解でした
しかし逆に言えば暫くは私が指揮を執れるということ…
これでもう…キセイ蟲などと人間に揶揄されていた時代は終わり…

言うなれば〝キョセイ蟲〟
まずはエグゼロスとやらを手中に収める所から始めましょうか

Extra Gallery

番外ギャラリー

第31話
GAME!
ねえ 烈人くん
宙もやって いい？
お 一緒にやるか？
最近──
すっ
天空寺の様子が ちょっと おかしい
ちょこん

第31話
宙のエネルゲン

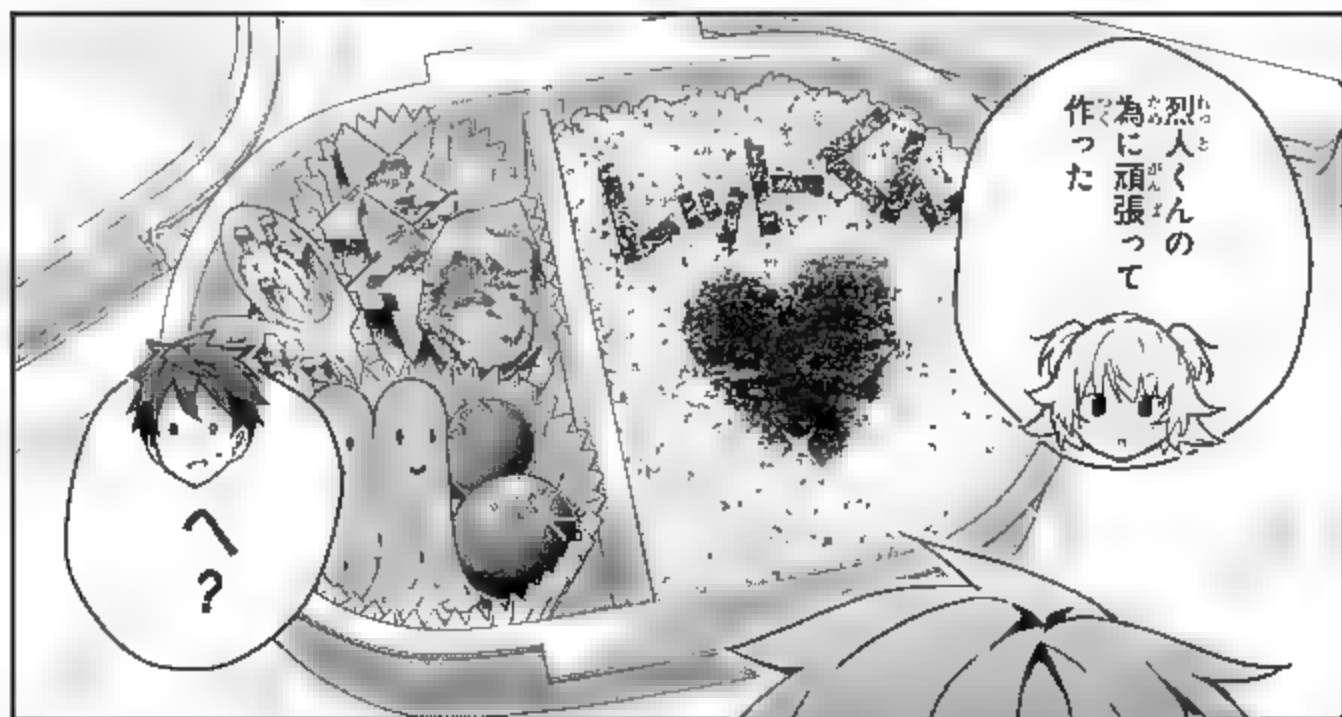
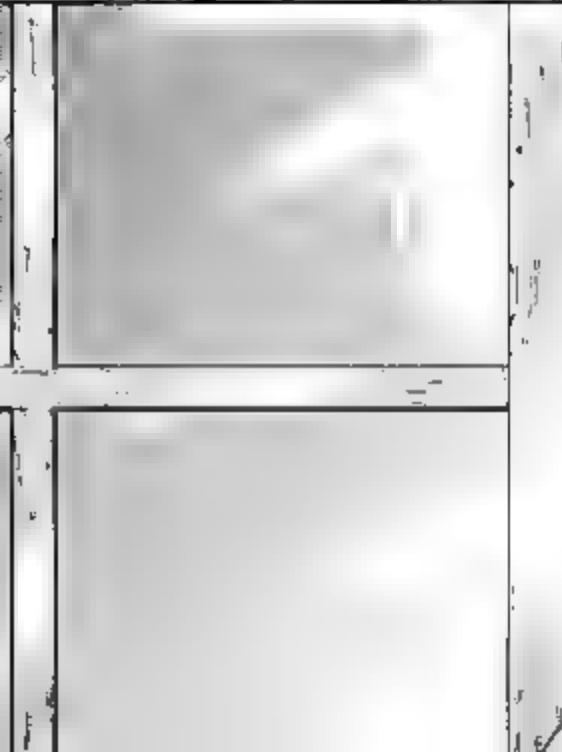
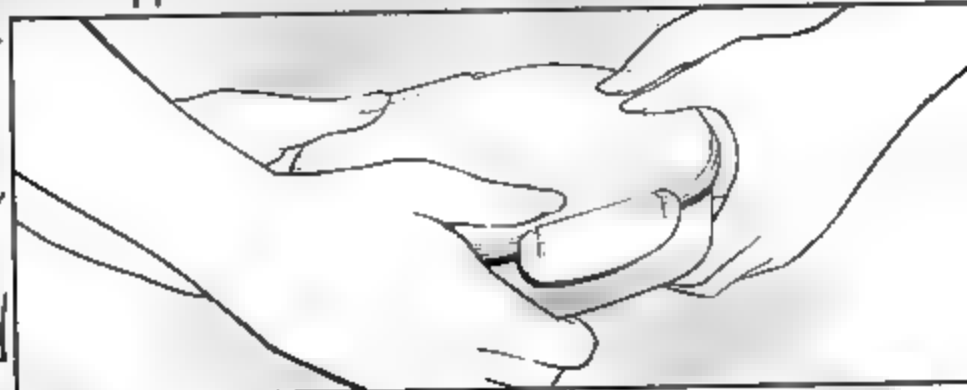
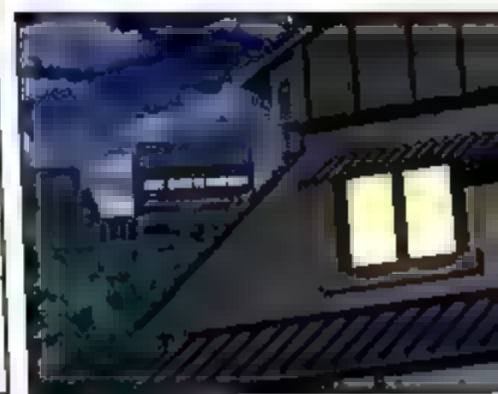
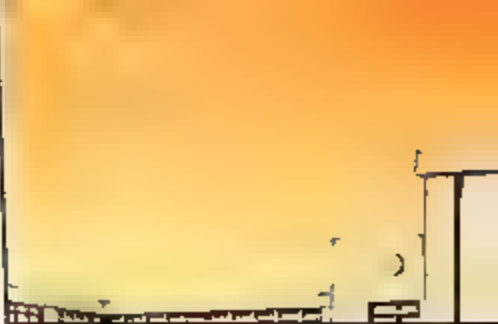
おはよう

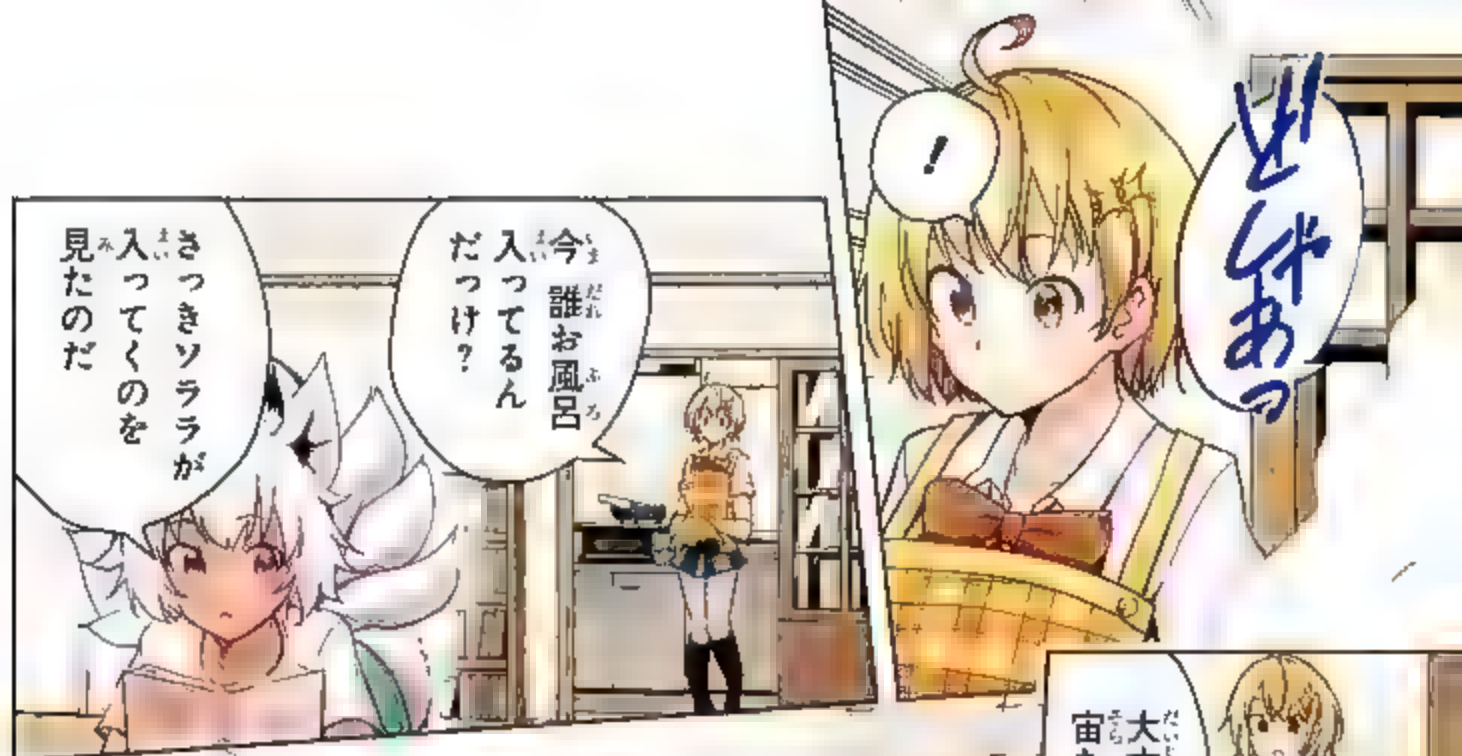
ぴこんっ

お早いな天空寺

へー珍しいな弁当作ってるのか
うん
烈人くんの為に頑張って作った
へ？
あ…ありがとな…
それはそうと天空寺…お前熱でもあるのか…？
ないよ

!
何やってるんだろあの二人…？
い…いや宙ちゃんに限ってまさかね…

天空寺の奴…一体どうしたんだ…？
ここんとこやけに距離感が近いような…
ガラッ
！
ぺた
ぺた
も…もしかして…
ぺたっ

シャンプー借りるね
やっぱりお前か天空寺!
俺はもう出るからっ…!
あっ
待って
ガシッ

どんがあっ
今誰お風呂入ってるんだっけ？
さっきソラが入ってくのを見たのだ
大丈夫宙ちゃん？
パタパタ
!!

最近ちょっと変じゃない宙ちゃん…
何か変わったことでもあったの…？
………………
誰にも言わない…？
もっもちろんよ…！
ほら事情があるんなら教えてくれれば協力出来るかもだし…
ドキドキ
……実は…

スランプ？
うん…
そっか
宙ちゃんって
自分でも漫画
描いてるんだっけ
どんな
ジャンル
なの？
…れ…
恋愛漫画…
↓実際
ふーん…

そういうのってやっぱり自分で体験してみるのが一番手っ取り早いんじゃない？
スキンシップとったりお弁当作ってあげたりさ
あんまわかんないけど漫画ってそういう実体験とか大事そうじゃん？
ふむふむ
そういえば宙ちゃんって好きな人とかいないの？
うん…
そっかー…それじゃあまずは一番身近な男子で試してみるとか？

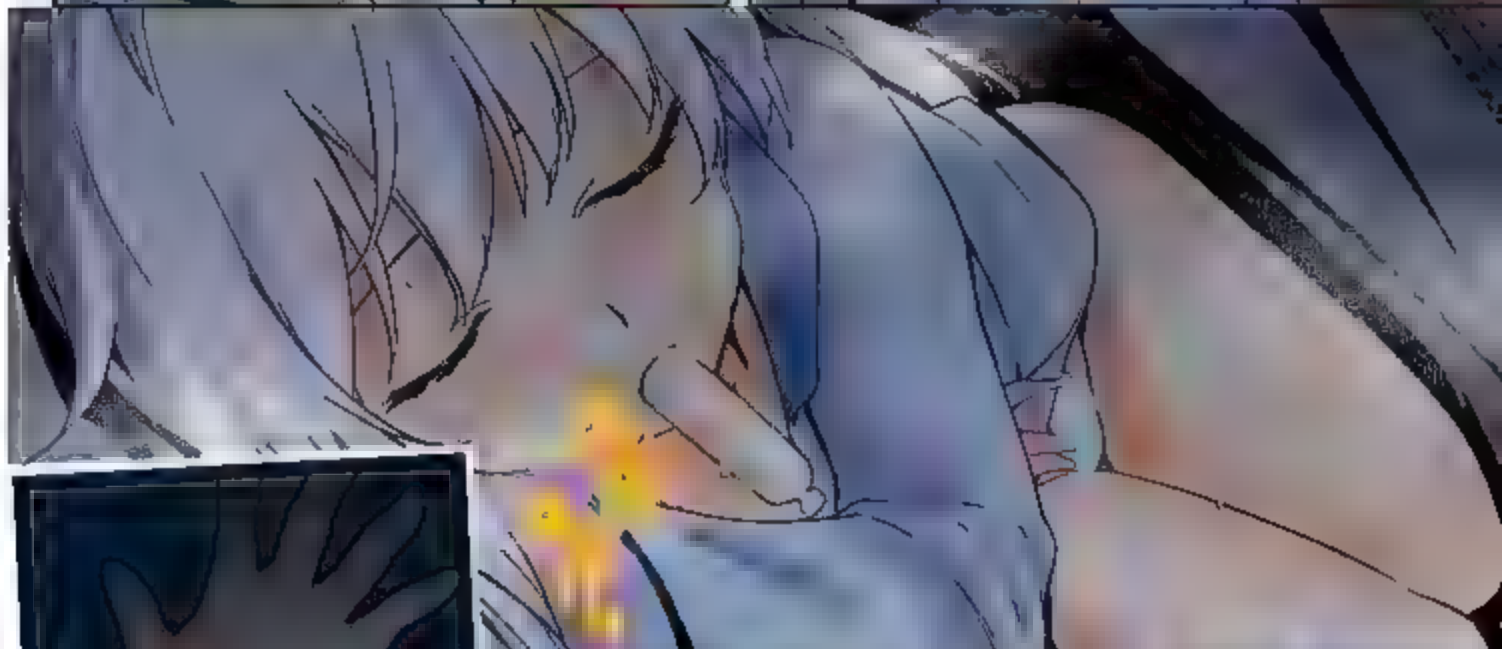
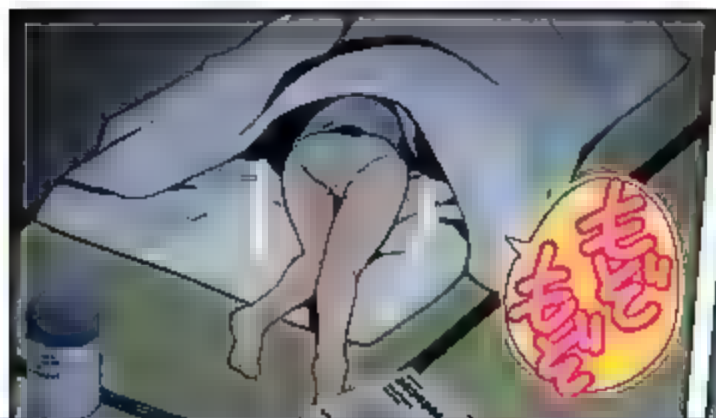
緋色ちゃん〜〜〜……
な…なるほどそういうことね…
ほっ
ねぇ宙ちゃん
無理して人を好きになることないんじゃない？
大事なのは宙ちゃんの気持ち
それに自分に素直になれればきっとスランプだってなくなるわ
ありがとう…

自分に素直に…
そらのへや
だめだー
ピンポーン
お届け物でーす
はいはーい
るんるんっ♪
ついに来たで…待ってたんやこれを…！
ぱかぁ…
冷蔵
冷蔵

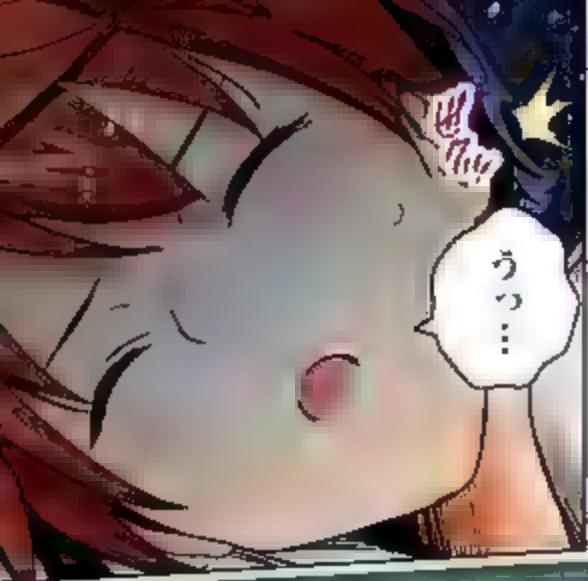
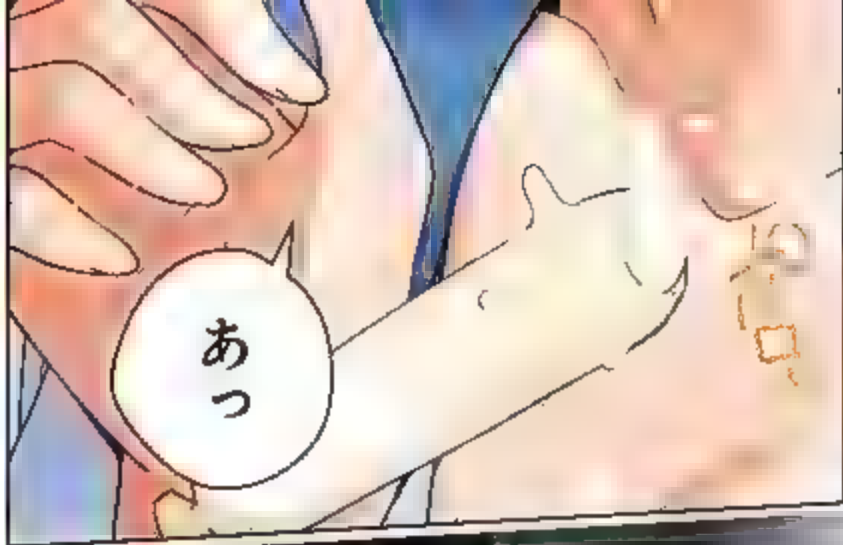
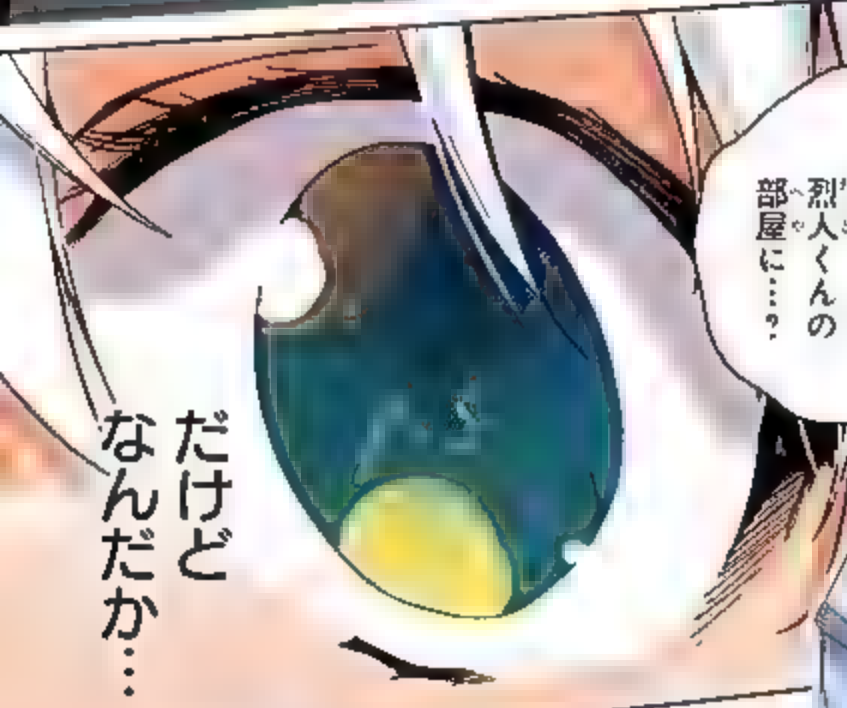
これこそ改良されたHナジードリンクの新作
Hネルゲン
make you feel so good!
前は誰かに取られて飲まれへんかったからな
今度は部屋でゆっくり楽しませてもらうで…
どきどき
せや…せっかく気持ちよくなるんやし
まずは風呂入ってさっぱりしてからやな
たっ
間。
はー…一旦リフレッシュしよ…
ガラ
ハッ

Hネルゲン…栄養ドリンクかな？
名前書いてないし飲んじゃおう
カシュッ
コクッ
コクッ
う〜ん変な味…
ホカホカ

あーーっ!
何してんねん
宙っ!!
せっかくまた
おっちゃんから
取り寄せたのに…
ガバっ
あーもう
残ってない
やんけー
ごめん
百花ちゃん…
って…
何ともないんか
宙?
何が…?
ケロッ

その夜――
ワオーン
ジャーッ
なんか身体が熱い…
ぽー
アイス持ってこ…
パチッ
ガチャッ

がばっ
なんで烈人くんが…？
そっか…また間違えて入っちゃったんだ
だけど今回が初めてかも…
こんなにドキドキするのは――
どき
どき
どき

はっ…
はぁっ
なんだかまた身体が熱くなってきちゃった…
んっ…
ちゅぱちゅぱっ
美味しい…
♡
とろっ…
くりくりっ

ペロッ
あっ
うっ…
はぁ…
はぁっ…
あれ…
宙なんで
烈人くんの
部屋に…？
だけど
なんだか…
今なら良い物が
描ける気が
する──

翌日――
うん
最近 女の子しか描いてなかったから良い気分転換になった
――一方烈人は
なっ…なんだこれっ!?
まさか…!

第32話
オナ中の真実

それじゃあ
行ってきまーす
ほな気い
付けてなー
ふっふっふ…
ついに来たで
待ちに待った
この日が…
雲母は
実家に帰省
舞姫はお泊まり会
宙はイベントで
遠征
今日がここに来て
初めての烈人と
二人っきりの夜

今日は思う存分Hネルギー溜めさせてもらうで…
やけど問題はどうやって烈人をその気にさせるかやな…
例えばこうやってさり気なく風呂場に〝おもちゃ〟を置き忘れたフリするとか…
烈人にはいい刺激になるんやないか?
ぽいっ

はいはい
ガラッ
もも
っち〜〜〜!!
萌菜!?なんでウチに…?
ぐすっ
今日泊めて…?

メンバーと喧嘩して家出してきたぁ!?

トーキョー支部でも色々あるんやなぁ
キョロキョロ
へーここがサイタマ支部ねー

せやけどこっちにも準備ってもんがあるんやから急に来られてもなぁ…
せっかく烈人と二人っきりやと思ったのに…

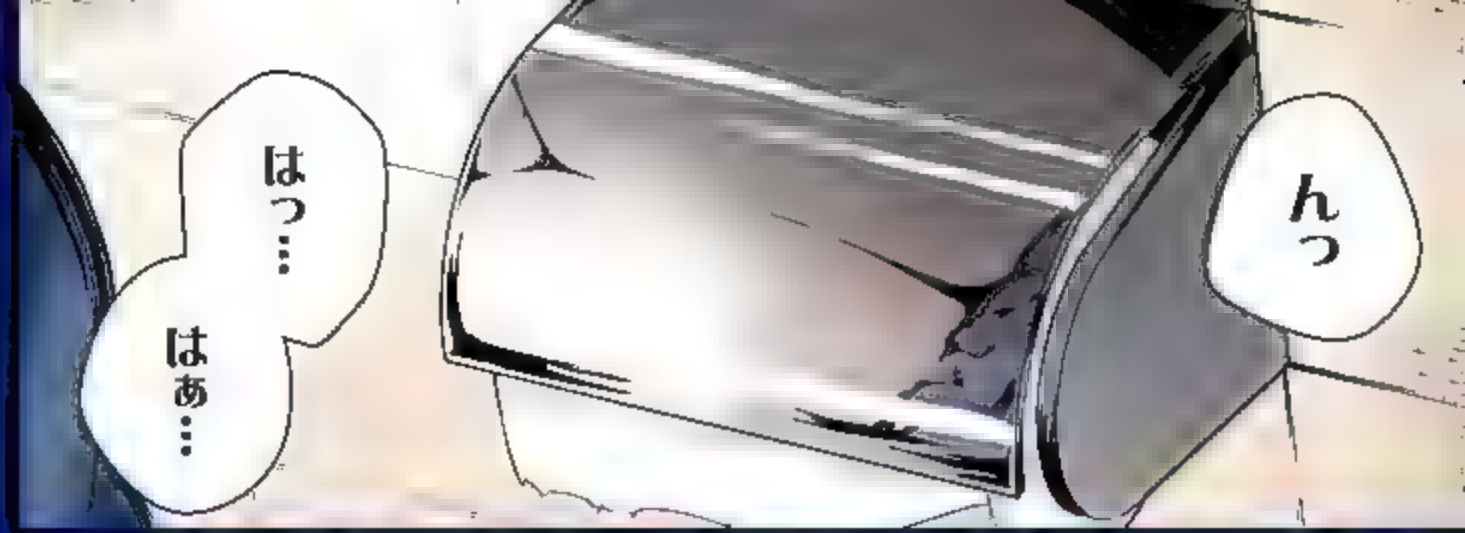
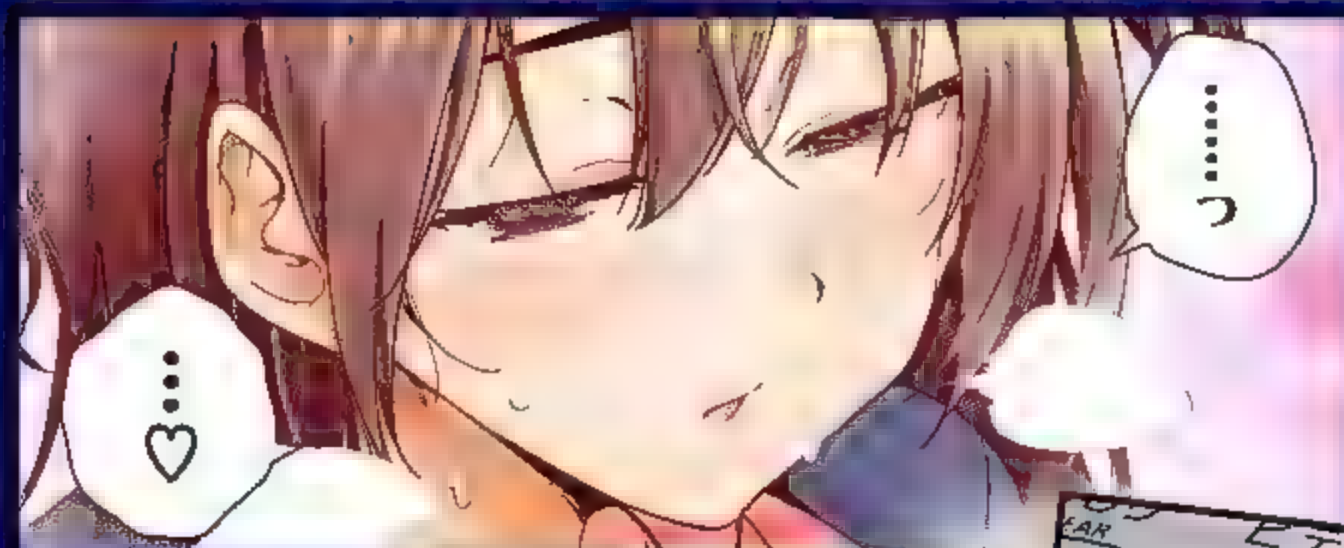
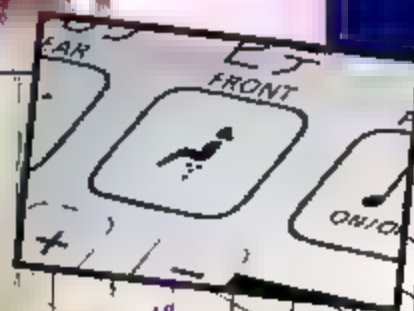
そっかー残念…

それじゃあSNSで家出先募集しようかな
わかったわかった!
それだけは絶対にアカン!!

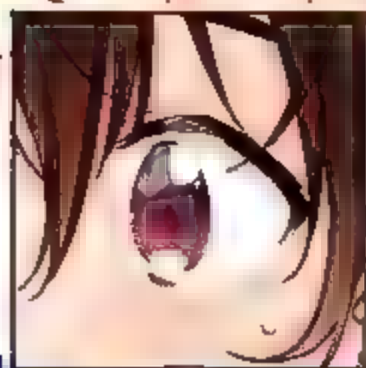
安心して サイタマ支部の人には ももっちの秘密は バラさないから
それは大丈夫や 丁度今日は殆どの メンバーが 出払ってるし
烈人にだけ 気をつければ ええからな
ガチャ
呼んだか 桃園？
ドキッ
れ…烈人!? そこに おったんか…
こんにちわー 烈人くんー
君はトーキョー 支部の…！ なんでここに…!?

えっとな 烈人…前にも言ったかもしれへんけどこの若草萌菱はウチのオナ中で
ちょっと今日はお泊まりに来たんや
いえーいオナ中でーす
ククッ変に強調して言わんでええっ！
そういえばそんなこと言ってたっけ
ってことは桃園は前トーキョーに住んでたのか？
いやその逆で萌菱が前にこっちに住んでたんや
うんだからこの間偶然会った時はびっくりしちゃった
へー

まぁ当時から
そんな予感は
してたけどねぇ
自分も人のこと
言えへんやろ…
そう…
萌奏との出会いは
中学の頃
エグゼロスに
入る前の
ことや…

桃園～ お前今日こそちゃんと授業出ろよ！
あーい
はぁー…次の授業体育か…
サボろ
桃園百花（15歳）
当時：不良
んじゃあいつものでも決めるかな…

んっ
はっ…
はあ…
……っ
…♡
実はウチは中学生の頃
授業をサボって人の来ない時間に女子トイレに籠もるのが日課やった…
ふうっ…
〜〜〜♡
FRONT
ON/OFF
ピクピクッ
シャアアアァァ

しかしそんなある日…
日直めんどいなぁ…
正直若草ともあんまり話したことねーし…
全部任せて帰ったろうかな？
桃園さんてさぁ…
桃園さんって意外に可愛い声出すんだね…
！

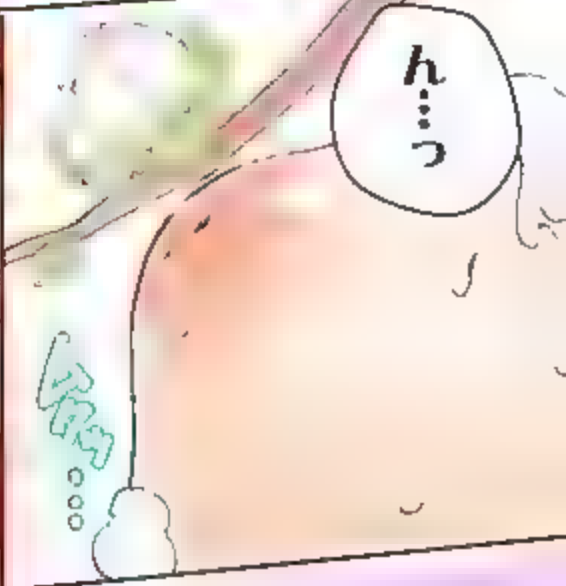
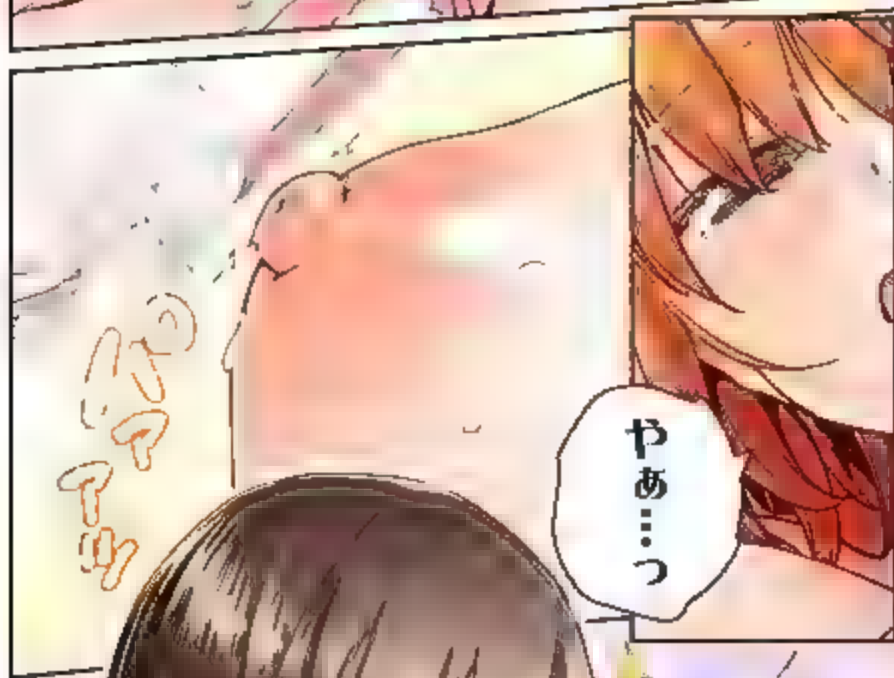
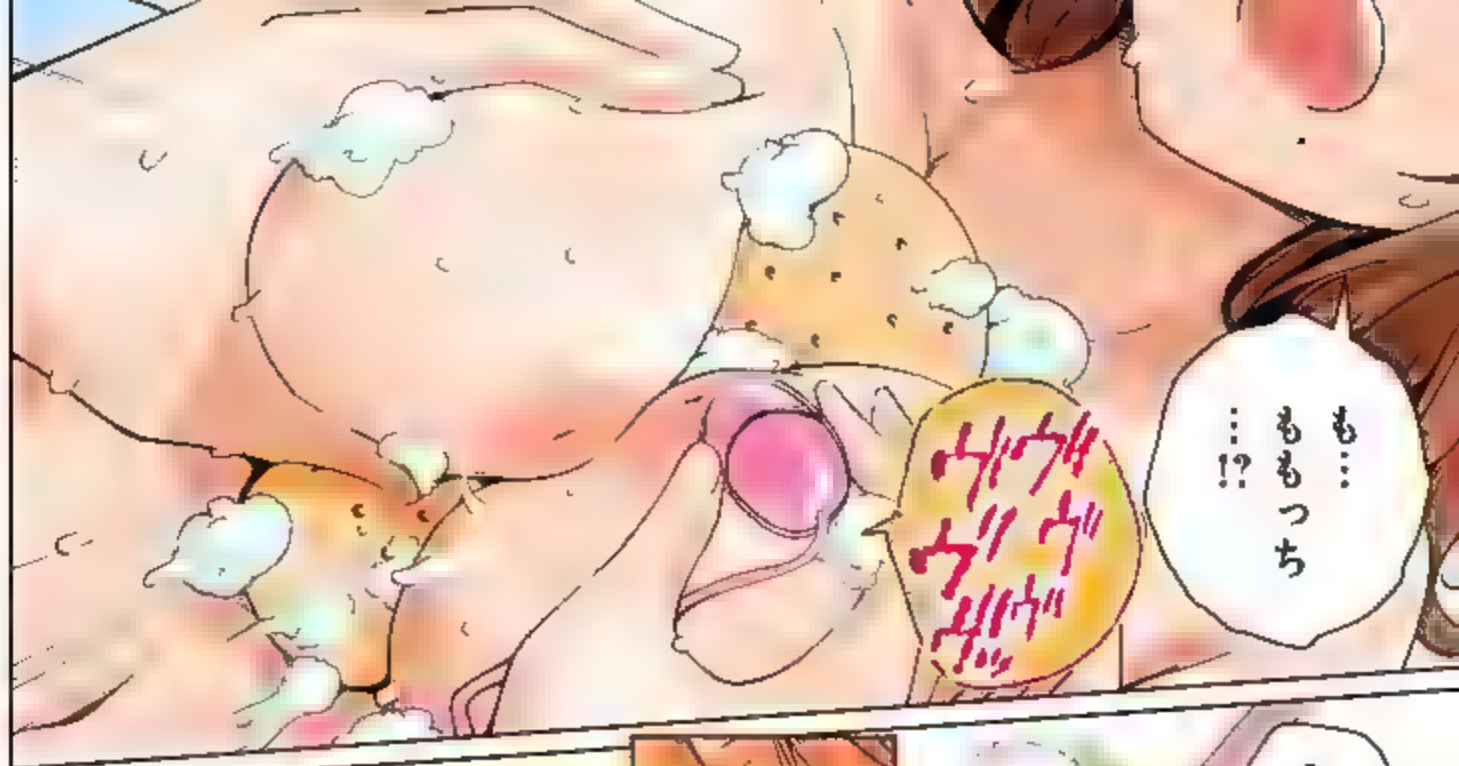
な…なんのことだか…
知ってるよ アタヒ
桃園さんの秘密
て…てめー… そのこと他人に言ったら ただじゃすまねーかんな…!?
……

だって仲間だし
大丈夫別に言わないから
アタヒも声出さないようにするのに必死で…
あの時隣に居たんか!?
これが…オナ中の萌菜との出会いやった

ったく前姿の所為で黒歴史思い出してもうたやんか…
入るよーももっち
!

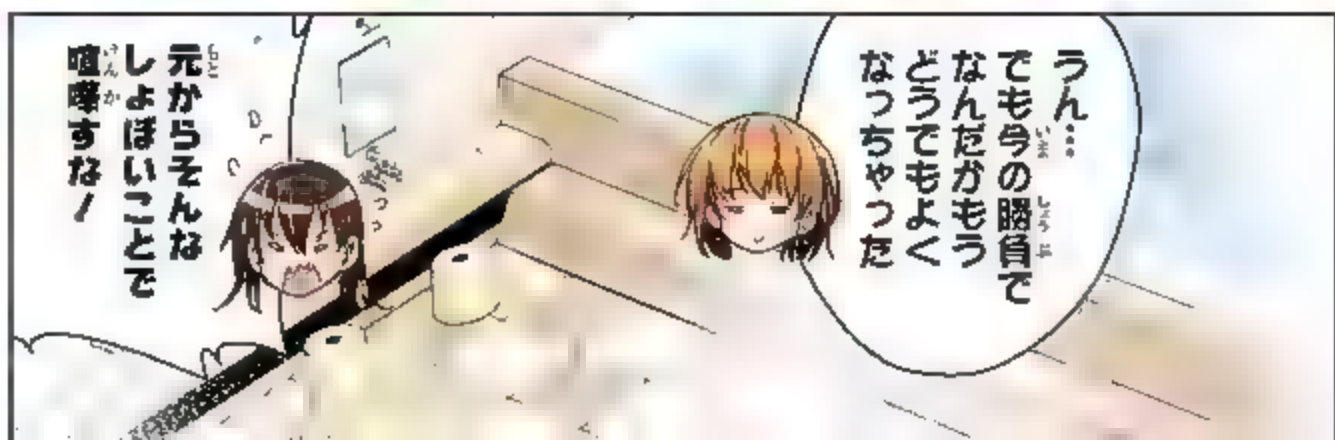
萌菜!?
泊めてくれたお礼に背中流してあげる♪
別にええのに…
今更何も恥ずかしくないじゃん

すっ
だけどこんな物持ってるなんて
やっぱり変わってないみたいだねももっち
ひやああ
あっ!?
びくっ
びくっ
これは‥昼間烈人を驚かせよ思て置きっ放しにしてたやつ…
ふ…ッ
これじゃ昔と変わらない萌菱のペースや‥
……ッ

けどもう萌菱に振り回されてばっかやったあの頃のウチやない…
エグゼロスになってウチは変わったんや…！
ばっ
そういう萌菱も
ココは変わってないみたいやな
はーっはーっ…
むにゅっ
ほんならウチが鍛え直したるわ
ヴヴヴヴヴヴヴッ

も…ももっち…!?
ん…っ
やぁ…っ
どうや？ウチかて いつまでも下手に出てる訳や あらへんで？

嬉しいよ ももっち…
昔だったらきっとやり返してくれなかったよね…
サイタマ支部では素直になれたんだね…
萌奈…
それに勝負はまだついてないよぉっ!
ふおおっ!?♡

ウ…ウチ
やって負けへんで…！
まさか
ももっちと
XEROゲームを
することになる
なんてねぇ…
※15話参照
ぐりぐりぐりっ
〰〰っ♡

…はあっ はぁっ……
どうやら引き分けみたいやな…
そ…そだね…
そういえば一体どんなことで喧嘩したんや？
それが…
紫子ちゃんがアタヒのプリン食べちゃって
は？

でも結局今日は泊まってくんか？
うん
せっかくだし久しぶりに話そーよー

はー…せっかく烈人と二人きりや思たのに…
ボン

あー…あの彼ねー
確かにさっきのももっちのテクもスゴかったけど

前に経験した烈人くんの方がもっとすごかったかなぁ
!?

ぱぁんっ
おいコラ烈人！
なんでトーキョー支部とやったおもろそうな勝負のこと黙っとんねん！
ゴメン烈人くん言っちゃった
うおおいノックくらいしろよおぉっ!!
烈人 習うより慣れろや
どういう意味!?
長い夜になりそうだね

Extra Gallery

番外ギャラリー

第33話
はああっ！
ふう…
キセイ蟲の残党退治 完了したよ 叔父さん
ご苦労さま 烈人くん

……また後でかけ直すよ
えっ？烈人くん!?
話は済んだ？
今日こそそのH×EROS渡してもらおう

第33話
曙のかくしごと

はうっ

がっ!!!
恨まないでね…
今の私は
こうする
しか——

まずい…人が集まって来た…

……

……

どうやら今日はここまでみたいだな…

待っ……！

！
これはあの子の…
だ、大丈夫ですか…？
はっはい…！
こういうことは慣れてるんで
はっ
きゃあああっ
しまった〜〜!!

ただいま…
ボロ!!
今日はまたずいぶん派手にやりましたね…
H×EROSは取られなかった？
あぁ…
手がかりはこの折鶴だけねぇ…
そういえば例の転校生の様子はどうなん？
何か進展はあったんか？

いや…
まだ何とも…
だけど見た目もそっくりでHなものが苦手って…
そりゃ完全にクロやろ…！
早いとこシバいて二度と逆らわないようにお仕置きしてやらんと…！
違ってたらどう釈明するんですか…!?

確かに白雪の言う通り…
それに俺はあの子が宵月だとはどうも思えないんだよな…

烈人…自分どっちの味方やねん？
このままずっとウチらのHXEROSが狙われたままでええんか…？
別にそういう訳じゃ…
あーもうわかったわよ
宵月さんとは修学旅行で同じ班になれたことだし
明日もう少し探ってみるから想像だけで話すのはやめにしましょ
ガラッ
！

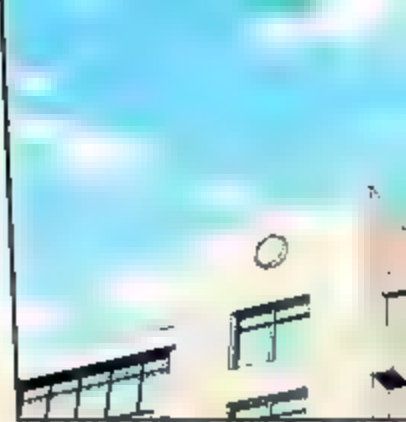
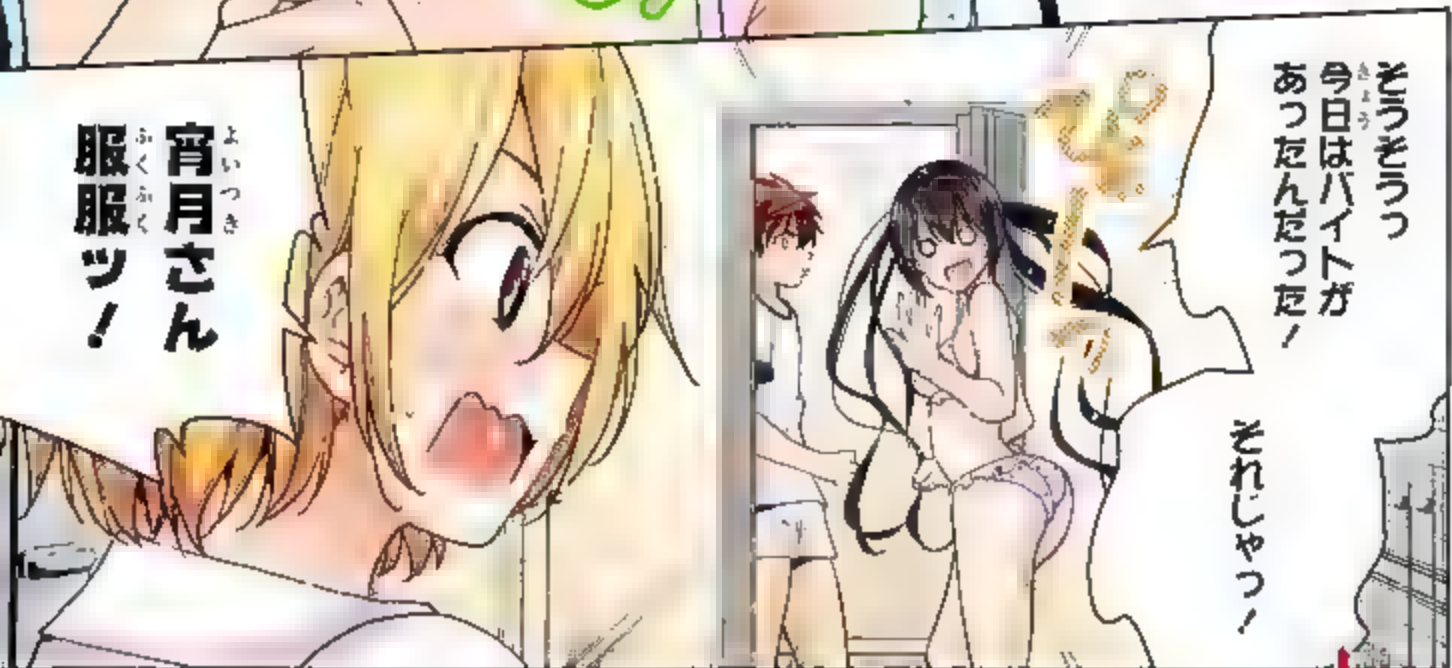
まぁそれなら…言っとくけど

ぐぬ…!

これはエグゼロスとしてじゃなく

友達として心配ですることだから

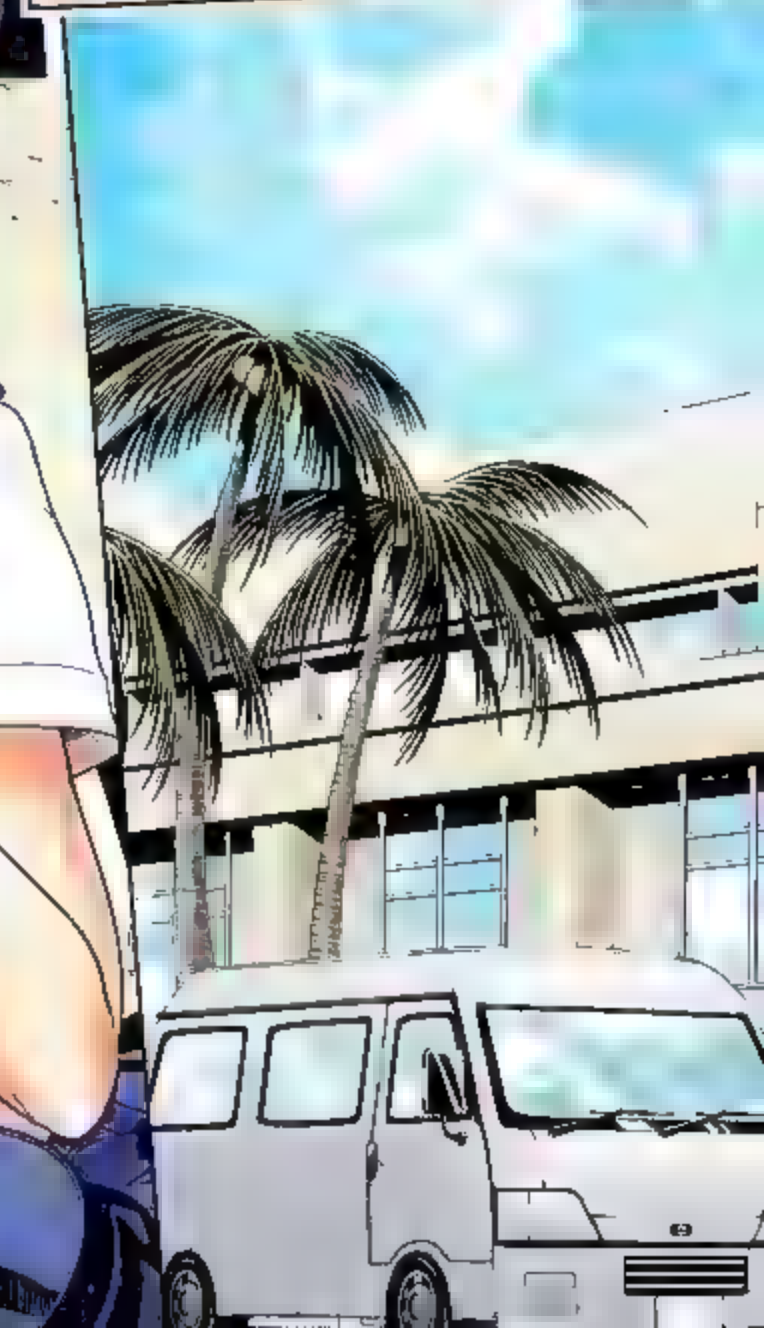
宵月さん
最近 大丈夫？
なんだか遅刻
多いけど…
ドキッ
えっ？
じ…実は
私すごい
ねぼすけで…
……
そう…

そうだ！ねぇ宵月さん今日 家に寄って行っていい？
修学旅行の打ち合わせついでにさ
うっうちに…!?
え…えっとそれはちょっと急すぎるというか
いや…急じゃなくても困るんだけど…
そうそうっ今日はバイトがあったんだった！
それじゃっ！
宵月さん服服ッ！
あ…
怪しすぎる…！

修学旅行当日――
みなさーん準備はいいですか～？
これはあくまでも課外授業ですからあまり羽目を外しすぎないように

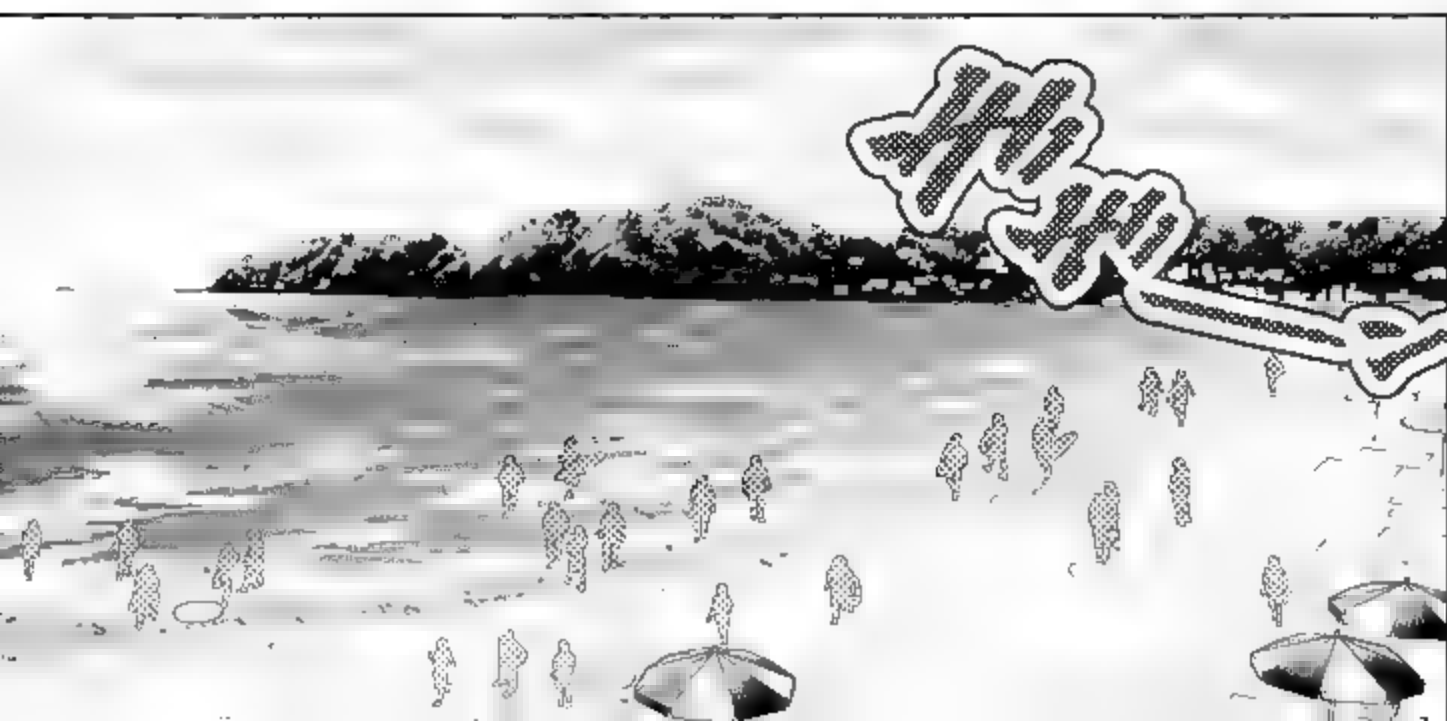
それでは修学旅行に
しゅっぱーつ！
たやーん
織田先生…
自分が一番羽目外してるじゃん…！
ヌイイイイン

んーっ
この日差し…
ザ・オキナワ
って感じねー
ホント
暑い…

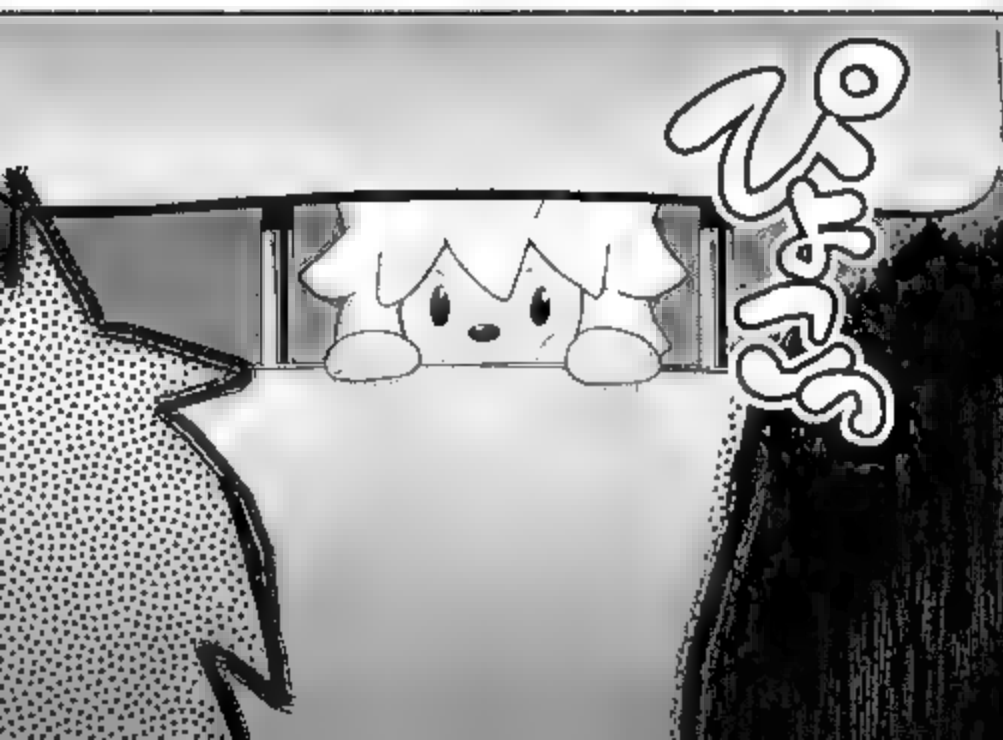
おーい炎城ー
行くぞー
悪い
今行く

ごそごそ
ん？
今何か中で動いたような…
じゃっ
パハッ
！
ぬぬぬぬいぐるみが喋って…
全く…レットは余計なものを持って来すぎなのだ…
もしかしてお前…チャチャ!?
なんでこんな所に…
レット達だけじゃ不安だからモモカに言われてお目付役にボクが来たのだ

桃園があんな簡単に
折れるなんて
珍しいと思ったけど
そういうことか・

ひそ
ひそ
いいか？
絶対勝手な
行動するなよ？
わかってる
のだ

それでは
ここから先は
ワゴンタクシーを
使って班行動して
もらいますけど
夜にちょっとした
イベントがあるので
門限にはホテルに
戻って来るようにー
はーい

曙ちゃんも早くー!
いや私は…
遠慮しときます…
もしまた…アレが発動したら…
ぴとっ
大丈夫よ宵月さん
例の体質のことは気にしなくても
いざとなったら私達が助けてあげるから
ね?

そっか…
もう…一人で悩まないでいいんだ…
それじゃあ少しだけ…
ありがと星乃さん…
ぱんぱん
宵月さんその水着って…!?
中学のだけど…
あそこは恥ずかしがらないんだ…

ザザーッ
すーっ すーっ
ゴトゴト
ゴソゴソ
ぴょこ

ふむ…この子がニセのエグゼロスかもしれないニンゲン…
一体どうすれば本性がわかるのだ…？
そうなのだ・！このニンゲンにHネルギーを溜めさせてもし黒いH×EROSが反応すれば犯人に決まりなのだ！
そうと決まれば…
たんっ
作戦実行なのだ!!

ん…
確かニンゲンのHネルギーが溜まりやすい所は
凸起か凹みだった気がするのだ
ぷにぷに
ここどか…
ビクッ
こういうとこなのだ…？
くにっ
ふあっ…!?♡

どうしたんだ宵月…？
ビクッ
なっ何でもない…！
誰にも触れてないはずなのにそう感じるなんて
まさか私の体質もここまできちゃった…!?
ならいいんだ…
しかも…こんな炎城くんの眼の前で
ひやあぁあっ!?
なかなかしぶといのだ…

ゴトッ
ふぐぅ〜〜〜〜!!♡♡♡
ぷりっ
おう…
ご…ごめん…
はぁっ♡
はぁっ♡

ふらふら
どうかしたの宵月さん？
いや…ちょっちょっと車に酔っちゃったみたいで‥
うちのクラスは揃ったみたいですねー
それではホテルに向かいがてら親交を深めるために…
肝試しでもしましょうか
ざわっ!!

ルールは簡単
10分おきにくじで
決めたペアで
この森を抜け
ゴールのホテルへ
向かうだけ
HOTEL
現在地
仕掛けなどは
一切ないので
安心して下さい

ただし この森には
カップルのみを襲う
嫉妬深い幽霊が出るらしい
ので不純異性交遊は
くれぐれもしないこと
ざわ
ざわ

それじゃあ
くじでペアを
決めてくださーい
何か嫌な
予感が…

やったねー☆
星乃＆朝名ペア
おいっ
ハズレか…
鳥越＆伊達ペア

やっぱり
ー
宵月＆炎城ペア
もしかして
ビビってる
…？
そんなん
じゃない
っ…！
わかり
やすい…
ビク
ビク
そういえばあの日…
黒のエグゼロスの子は
夜中の森に二人で
来たってことは…
宵月とは別人
なのか…？

！

ねぇ炎城くん…なんか変な声聞こえない…？

そうか…？別に何も聞こえないけど…

次の組の人の会話じゃないのか？

!?
い…今のって…
ぱっ
きっとアレ…だよね…？

あっ…
あぁっ…♡
何もなかったことだしコースに戻るか…
そこ…ッ
だめっ…♡
ソッ…ソウダネ！
それにしてもさっきから汗がすごい…
帰りのタクシーから私変かも
!!

あ

ご…ごめんっ……！
いや…俺の方こそ…

マズいぞ…
何がマズいって
気マズい…！
なんとか
気を紛らわ
さないと…！
そ…そうだ…！
宵月 最近
遅刻とか早退
多かったけど
体調とか大丈夫か？
トラブルに
巻き込まれやすい体質
ってことは知ってる
つもりだけどさ…
困ってることが
あったらなんでも
いいから話して
欲しいなーなんて…

へ？
ウチん家…すごく貧乏で…
ぐうっ

こんなこと いうのは 初めてだけど…
今の所は まぁ… 来てよかった …かな…
これは エグゼロスと してじゃなく
友達として 心配でする ことだから

俺も…もう隠すのはよそう…

俺も…！

宵月に言わなきゃいけないことがあるんだ

ごめん…
なんのことだか
さっぱり…
だ…
だよな
…！
…この反応…
シラを切ってる訳
じゃなさそうだ…
ほっ
事情はよく
わからない
けど…
打ち明けて
くれたのは
嬉しい…かな…
宵月…
ほっほら
私だけ話すのも
不公平だった
し…！
まぁ
確かに…

今の声…星乃のだ…!

な…なんか肝試しにしては本気っぽかったよね…?

俺ちょっと見てくる…

私もっ…!

ってあれ?バッグが…

どうした?

えっと…さっきバッグを落としちゃったみたいで…

！あったぞ
これじゃないか？
これって…
ド級編隊エグゼロス 7 (完)

ド級編隊エグゼロス セミカラー版
7巻

きただりょうま

初版発行　　　　2019年
デジタル版発行　2020年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

この作品は、著者カラー原画に加え、著者の原画をもとに集英社で一部デジタル彩色を行った特別編集版です。

EXTRA PAGES

背表紙・カバー折り返し

※表記はコミックス発売当時のものになります。

本体・表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。

EXTRA PAGES

本体・裏表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。